

# 關稅定率法中改正法律案特別委員會會議事速記録第六號

大正十五年三月十九日(金曜日)午前十時  
十九分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマス、マダ六類ガ殘ッテ居リマス

○男爵東郷安君 昨日ニ引續キマシテ曹達灰ノコトニ付テ尙ホ伺ヒタイノデアリマスガ、段々質問應答ガアリマシテ、私共ハ原料鹽ヲ内地ニ於テ當業者ノ希望スルヤウニ低價ニ拂下ダスルコトガ最早其餘地ガナイ、而シテ此工業ハ結局關東州ニ於テ比較の有利ニ成立シ得ベキモノデアルト云フ結論ニ逐次到達シツアルヤウデアリマス、然ルニ現今關東州ニ於テ計畫セラレツアルモノハ今後約十年ノ後ニ於テ略第一期ノ計畫ガ完成ヲ見ル譯デアリマス、而シテ其時ニ於ケル生産量ハ約四萬噸位ナモノデアルト云フコトデアリマス、然ルニ曹達灰ノ需要ハ其時期マデニ於テモ尙ホ非常ニ必要ヲ感ズルノデアリマスカラソレ迄ノ間セメテ政府ニ於テ何等カノ保護獎勵ノ途ヲ講ゼラル、ニアラザレバ、當業者トシテ非常ニ困ルシ、我國ノ化學工業ノ基礎ニ著シキ脅威ヲ感ズルト云フノガ現在ノ化學工業界ノ希望デアアルノデアリマス、此點ニ付キマシテ政府トシテハ何カ考慮セラレテ居ル所ガアリマセウカラ伺ヒタイ

○政府委員(黒田英雄君) 曹達工業ニ付キマシテハ昨日他ノ政府委員ヨリ御説明申上ダマシタ通り、關稅ヲ以テ保護シマスルト云フコトハ適當デナカラウ、非常ナ此保護ヲ致シマセヌケレバ其目的ヲ達シナイノデアリマスカラ、寧ろ其原料タル鹽ト云フモノニ付テ考慮スルコトガ適當デハナカラ

貴族院關稅定率法中改正法律案特別委員會會議事速記録第六號 大正十五年三月十九日

ウカト云フ風ナ點ニ付キマシテハ、昨日申上ダタノデアリマス、ソレニ付キマシテ關東州ノ方ニ付キマシテハ、唯今御意見ノアリマシタ通り、急速ニ十分ノ供給ヲ致スヤウニ相成ルト云フコトモ困難デアラウカト考ヘマスルガ、然ラバ内地ニ於ケルマシテモ矢張り是等ノモノヲ有利ニ出來ルヤウニ致スト云フコトモ無論ハ必要ナコトデアアルノデアリマシテ、之ニ付キマシテハ御述べ

ノ通り實際ニ付キマシテハ現在ニ於テ殆ド政府ノ利益ナク供給ヲ致シテ居ルノデアリマスルカラ、是以上ノ保護ニナリマスルト云フト、鹽價ヲ政府ガ元ヲ詰リ切ッテ賣ルト云フ風ナコトニ致サナケレバナラヌノデアリマシテ、ソレニ付キマシテハ如何ナル若シ、之ヲサウ云フ點ヲ以テ保護イタスト致シマスレバ如何ナル方法ニ依ルコトガ適當デアラウカト云フコトニ付キマシテハ、目下大藏省ニ於テモ研究ヲ致シテ居ルノデアリマス、尙ホ決定ハ致シテ居リマセヌヤウナ狀況デアリマス、而シテ鹽ニ付キマシテ尙ホ詳細ナ點ニ付テ御説明申上ダルコトガ必要デアリマスレバ多分今日專賣局長官ガ此方ヘ參ッテ居リマス、呼ンデ參リマシテ御説明ヲ申上ダルヤウニ致シテモ宜シウゴザイマス

○男爵東郷安君 只今ノ御説明ニ依リマスルト云フ、マダ原料鹽ノ引下ダノ餘地ガアルト云フ御説明ナノデアリマスガ、昨日伺ッタ所ニ依ルト最早内地ニ於テハアレ以上原料鹽ノ引下ダニ付テノ方法ハ今日ノ專賣制度ニ於テハ考ヘラレナイノデアアル、此程度ニ工業鹽ノ價ヲ前提トシテ總テノ工業ノコ

トヲ考ヘル、此コトハ專賣局長官ガ他ノ委員會ニ於テモ左様ナ御説明ガアツタヤウニ伺ッテ居ルノデアリマスガ、詰リ省議トシテ工業鹽ノ値段ハモウ此所マデアル、現在ノ所マデアルト云フコトニ御決リニナッテ居ルノデアリマスガ、其點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(黒田英雄君) 引下ダノ餘地ガアルト云フコトヲ申上ダマシタノデアアリマセヌノデアリマシテ、今日ニ於テハ原價デ賣ッテ居ルト云フ風ナ狀況デアリマスルカラ、今日全部ノ專賣益金ヲ少クスル、或ハ無クスルコトニ依ッテ賣下價格ヲ減ズルト云フ餘地ガナイヤウニ承知イタシテ居ルノデアリマス、併シソレヨリ進ンデ果シテ此政府ガモット元値ヲ切ッテマデ之ヲ拂下ダテ補助スルヤ否ヤト云フコトハ、是ハ別個ノ問題デアリマシテ、專賣制度トシテ果シテ適當ナリヤ否ヤト云フコトモ問題デアラウト思ヒマスガ、別個ノ問題トシテ攻究セラレルトコトデアアッテ、ソレニ付キマシテハ多分決定ヲ致シテ居ラヌト私ハ承知イタシテ居ルノデアリマス、併シ詳細ノコトハ私ノ主管デアリマセヌ爲メニハッキリ申上ダルコトハ出來マセヌガ、私ノ承知イタシテ居リマスル所デハ、マダ何等決定イタシテ居ラヌヤウニ承知イタシテ居ルノデアリマス、若シ必要ガアリマスレバ呼びマシテ御説明ヲ申上ダル方ガ便宜カト考ヘテ居リマス、併シ先程申上ダマシタ餘地ガアルト云フコトヲ私ガ申上ダマシタノデアリマセヌコトヲ御承知ヲ願ヒマス

○神野勝之助君 青島鹽ノ輸入ニ付テハドウ云フ豫定ニナッテ居ルノデアリマスガ

○政府委員(黒田英雄君) ソレハ私デハ...

○男爵東郷安君 工業鹽ニ付キマシテハ他ノ委員カラモ御質問ガアルサウデアリマスカラ、專賣局長官ノ御出席ヲ待テ其點ハ伺ヒタイト思ヒマス、ソコデ其次ニ八百八十九ノ「硫酸アムモニウム」ノ其二粗製ノモノニ付テ伺ヒタイト思ヒマス、私ノ質問ノ趣意ハ之ヲ何故無稅ニシテ據置カルルノデアアルカト云フコトヲ御尋スルノデアリマス、極ク簡單ニ考ヘマスレバ、農家ノ使フ肥料デアリマスルカラ、之ヲ有稅ニスルト云フコトハ農業政策上面白クナイト云フダケノ理由デ此ニ據置カルルノデアリマスカ、如何デアアルカ、此化學工業ハ我國ノ如キ天然資源ノ少イ國ニ於ケルマシテハ珍シイ例デアリマシテ、瓦斯並ニ骸炭工業ノ副產物トシテ其原料ガ得ラレルノミナラズ、空中窒素ノ固定カラモ得ラレルノデアリマス、サウシテ又我國ノ安イ電力ヲ利用シ得ル餘地ガ十分アルノデアリマス、斯ノ如ク生産條件ノ良好ニ備ッテ居ル化學工業ハ比較的類ガ稀デアアル、デアリマスカラ少シク此工業ニ對シテ有利ナル條件、即チ保護ヲ加ヘラルナラバ、或ハ今日ノ輸入ヲ防遏シ得ルノデハナカラウカ、關稅ヲ掛ケルコトニ依ッテ成ル程多少ノ増加ヲ得ラルカモ知レマセヌノデアリマス、其點ハ餘程又他ノ方面カラ考慮シナケレバナラヌ、即チ今日硫酸ノ市價ガ變轉極リナク、農家ノ經濟ヲ常ニ脅カスコトニナッテ居ルト云フ所以ノモノハ要スルニ思惑商ガ輸入材料ニ依ッテ市價ヲ自由ニ支配シテ居ル、是ガ非常ナ不安ナ

原因ヲ齎シテ居ル、然ラバ前段ニ申上デマシタヤウナ理由カラモ又、後段ニ申上デマシタヤウナ此一部輸入商ノ「コンントロール」ヲ下デルト云フ意味カラ申シマシテモ、茲ニ關稅政策其他ニ依テ當局トシテハ農家ノ爲メニ、又我國ノ此種ノ化學工業ノ獨立ノ爲メニ相當ノ御考慮ニ相成テ然ルベキモノデハナカラウカト斯ウ思ハレルノデアリマス、此點ニ付キマシテ何故ニ無稅ニシタ方が都合が好イカト云フコトノ御説明ヲ承リタイ

○政府委員(矢部規矩治君) 唯今ノ御質問ハ御答ヲ致ス所ヲ總テ御述ベニナリマシタノ別段御答ヲ致ス必要ガナイヤウニ思ヒマスガ、一應御答ヲ致シタイト思ヒマス、御承知ノ如ク此「硫酸アンモニヤ」ノ粗製ノモノガ主トシテ肥料ニ使ハレルモノデアリマシテ、我國ニ於キマシテハ農業上ノ利益ヲ圖ル爲ニ、古クカラ無稅ニ致シタル、デ今回ノ改正ニ於キマシテモ矢張りソレヲ踏襲イタシマシテ無稅ト致シタヤウナ次第デゴザイマス、唯今御話ノ如ク空中室素ノ固定ニ依リマシテ、此「アンモニヤ」ガ出來ル、尙ホ且「コークス」事業ノ副産物トシテモ取レルト云フコトニナリマシタノデゴザイマスガ、總テ無稅ノ下ニ於テソレ等ノ事業ガ成立ヲ得ル見込ヲ以テ無稅ト云フコトニ致シマシタノデ、原則ト致シマシテ、斯様ナルモノガ成ルベク價ノ高クシナイヤウニ、而シテ今原料ト云フモノモ副産物トシテ一方ハ無代價ノモノヲ利用シテ造ルヤウナ具合デアリマシテ、相當成立ツ見込ヲ以テ無稅ト云フコトニ致シマシタ次第デゴザイマス

○内田嘉吉君 昨日政府委員ニ御尋ヲ致シマシタ各化學工業品ニ對シマシテ御説明ヲ煩シタノデアリマスガ、一ツ百七十四ノ硫酸加里ノコトニ付テハ他ノ政府委員カラ御説明ガアルヤウニ承知イタシマシタノデアリマスガ、若シ茲ニ御居デノ政府委員デ御説明ガ出來レバ何テ置キタイト思ヒマス

○政府委員(矢部規矩治君) 硫酸加里ニ付キマシテ昨日陸軍省ニ關係ガゴザイマスカラ差控ヘマシタノデゴザイマスガ、陸軍省ニ相談イタシマシタル所、現在陸軍省ニ於ケル硫酸加里ノ需要ハ誠ニ少ナイノダサウデゴザイマシテ、從ヒマシテ強イテ茲ニ意見ヲ述ベルダケノ必要ヲ認メナイト云フコトデゴザイマシタ此稅率ハ百斤七十錢バカリ引上グラレル譯ニナリマシタノデスガ、其製造方法ハ種々ゴザイマシテ、舊來ノ方法ニ依リマスルト云フト、有機物ノ分解シタ物カラ造ルト云フトニナッテ居リマスガ、近來ハ智利硝石ヲ原料トシ、内地產ノ鹽化加里若クハ輸入ノ鹽化加里ヲ使ヒマシテ、兩者ヲ併セテ製造シテ居ルト云フコトニナリマスノデ相當簡單ナ方法デゴザイマスカラシテ、此七十錢引上グラレルコトニナリマスレバ、相當成立ツ見込デゴザイマス

○内田嘉吉君 此硫酸加里トシテ輸入ヲスル物モ相當ニアルノデゴザイマスガ、若シ日本ノ産業トシテ是ガ獨立ヲシテ行クト云フノニハ御引上ゲニナッテ率デハ少シ足ラヌヤウニ當業者ハ申シテ居リマスガ、モウ一單位ノ増率ヲ希望シテ居リマスガ、唯今ノ御話ニ於テハ餘リ保護ヲスル必要モナイ、即チ之ヲ需要スル軍事當局者ニ於テハソレ程ニ大切ニ考ヘナイト云フ御話ガゴザイマス、七十錢上ゲタト云フコトハ又餘リニ無意味デアリハセヌカト思フ、何レニシテモ此増率ヲナサレタ事柄ガ一方要ラナイト云フ方カラ云ヘバ餘計デアアル、併シ又要ルト云フ方カラ云ヘバ不足デアアル、詰リ

長短相容レナイト云フヤウナ譯デアリマスノデ、其點ニ付テモウ一應御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(矢部規矩治君) 此モノハ唯今三十萬圓バカリノ輸入ガゴザイマスノデ、之ニ對シマシテ如何ニ考ヘテ居ルカト申シマスルト云フト、是等ノ藥品ニ付キマシテハ太體ニ於キマシテ從價ニ割ト云フコトヲ本ニ致シテ居ルノデアリマシテ、特別ノ事情ノ有ルモノハ是カラ引上ゲ或ハ是カラ引下デルト云フコトニナッテ居リマシテ、普通ノ藥材デアレバ大體ニ於キマシテ三圓内外ノ稅ヲ課ケタナラバ成立ツダラウト云フ考ヘヲ持チマシタ、殊ニソレハ花火トカ何トカ云フ方面ニ使ヒマスコトヲ考ヘマスレバ、多少上リマシテモ宜イノデゴザイマスガ、實ハ一方ニ未決ノ問題ガ茲ニ横ハッテ居ルノデアリマシテ、是ガ肥料ニ最モ宜イノデアリマシテ、先年支那カラ之ヲ粗製ノモノヲ入レマシテ肥料ニ使フト云フ計畫ガゴザイマシタ、現在ハソレハ消滅イタシマシタヤウデゴザイマスガ、ソレ等ノ成行キナンゾモ多少見ル必要モアラウト思ヒマスノデ、彼レ此先ツ此普通ノ二割程度ノ稅率ノ下ニ狀況ヲ見ルコトガ必要デアラウカト考ヘテ居リマス

○内田嘉吉君 尙ホ簡單ニ御尋イタシマスガ、サウ致シマス、此從價ニ割ヲ標準トシタノダカラシテ、別ニ價格ガ上ツテ來テ居ルンダカラ稅ハ上ゲナイト云フヤウナ結果ニナルヤウデアリマスガ、先程ノ御説明デハ七十錢上ゲテ保護ヲスルンダト斯ウヤウナ御説明デアリマシタガ、ソレハ後段ノ方ノ御説明ガ正確デアルト見テ宜シイノデアリマス

○政府委員(矢部規矩治君) 從價稅カラ見マスルト云フト、從價ニ割ト云フコトニナッテ

居リマスルガ、從價ノ方カラ見マスルト云フト、七十錢引上ゲニナリマス、ソレデ其二割ト云フノハ法律ノ上ニハ現ハレ居ラヌノデゴザイマスカラシテ、詰リ形ノ上カラ申シマシテ、七十錢引上ゲタト申シマシタノデゴザイマスガ、内情ヲ見ズニ結果カラ致シマシテ、引上ゲタト見テ差支ヘナカラウカト思ヒマス

○男爵東郷安君 二百三十五燐寸工業ニ付キマシテ商工省ニ伺ヒタイ、今回ノ改正ニ於テ燐寸ノ原料トナルベキ各種ノ燐等カラ鹽化加里、燐寸ノ軸木等ハ現行稅據置キニ相成テ居ルノデアリマス、然ルニ唯今申上ゲマシタ二百三十五燐寸ニ於テハ更ニ一割方減セラレ即チ燐寸ノ製品ノ輸入ヲソレダケ容易ナラシメタ、加之第三百六十燐寸燐寸用紙ニ於テモ一圓七十五錢ヲ二圓四十錢ニ引上ゲテ居ラレルノデアリマス、是ハ當局トシテハ我國ノ重要ナル輸出品デアッタ燐寸工業ニ對シテ如何ナル政策ヲ現在及ビ將來ニ於テ御執リニナルカト云フコトニ多大ナル疑惑ヲ生ゼシムルノデアリマス、ノミナラス昨年以來、瑞典ノ燐寸「トラスト」ノ資本ノ脅威ガアリマシテ、我國ノ燐寸工業ハ今後如何ニ相成ルノデアアルカ甚ダ見當ニ苦シムノデアリマス、私ノ質問ハサウ云フ細カイコトヨリハ結局當局トシテハ此燐寸工業ハ今後從來ノ如クドコマデモ保護シテヤルト云フ御方針ナノデアアルカ、ソレトモ亦燐寸工業ノ殷盛デアッタ各種ノ前提ヲ、悉ク時代ノ變遷ト共ニ失ハレタノデアアルカラシテ、到底モウ燐寸ト云フモノハ輸出工業トシテ重要視シスベカラザルモノニナッテ居ラタノデアアルカラ、今後ハ成行キニ委カセルト云フノデアリマス、其邊ノ當局ノ御方針ヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(宮内國太郎君) 燒寸工業ニ付

キマシテ御尋ガゴザイマシタ、燒寸工業ニ付キマシテハ、唯今御述ベニナリマシタ如クニ、瑞典ノ燒寸ガ非常ニ活躍ヲ致シテ居ルト云フコトガ事實デゴザイマスノデ、瑞典ニ於キマシテハ、御承知デアラセラレマス通り、燒寸ガ第一ノ産業デゴザイマシテ、全世界ノ三分ノ一ヲ占メテ居ルト云フヤウナ狀態デゴザイマス、シ、エーレンケール、エンド、バルカン「會社」瑞典ノ燒寸聯合株式會社ト云フモノガ對立ヲ致シマシテ、而シテ瑞典ニ於キマシテハ、其原料ノ關係、木材ノ關係ニ於キマシテモ、亦燒及ビ「クロール酸加里」ノ關係ニ於キマシテモ、燒寸工業ノ獨立、燒寸工業ノ確立ヲ致スト云フコトニハ、至大ノ便宜ガゴザイマスノデ、今度段々盛ニナリテ居リマスコトハ申上ゲルマデモナイノデアリマス、然ルニ漸次國內ニ於テ競争ヲ致シテ、而シテ歐洲大戰ニ際會イタシマシテ、我が國ノ燒寸ハ漸次其時機ニ乘ジマシテ、海外ニ發展シテ參タノデアリマスガ、戰後ニ於キマシテハ、各國ニ於テモ活躍ヲ致シテ居リマシテ、或ハ關稅ノ引上ゲ、或ハ專賣制度ヲ施クト云フヤウナ、色々ノコトヲ致シマシテ、漸次ニ活躍シテ參リマシタ爲ニ、瑞典燒寸ハ東洋方面ニ於キマシテ、其鋒先ヲ向テテ參タト云フコトモ、是ハ御承知ノ通りデアリマス、此ニ於キマシテ終ニハ二大會社ガ合同イタシマシテ、更ニ大キナ會社ヲ造リマシテ、次イデ又米國ニ於キマシテモ、彼「グアイヤモンド」會社ニ對シテ手ヲ伸バシ、其他世界ノ各國ニ對シマシテ各種ノ事ヲヤツテ居リマス、ソレデ自分ノ方ノ會社ト致シマシテハ、燒寸用材ヲ供給スルト云フ爲ニ非常ニ大キナ森林ヲ有テ、總テノ木材ノ伐採權ヲ有テ居リマス、或ハ原

料藥品ノ自給ヲ圖リマスル爲ニ、鹽酸加里ノ製造工場ヲ有テ居リ、或ハ又世界ニ於ケル燒寸供給權ノ大部分ヲ占メテ居ル、或ハ燒寸用材ノ自給ヲ致シマスルカ、燒寸ノ製造機械モ特殊ノモノヲ有テ居リマシテ、我が國ノ者モ參リマシテモ、窺ヒ知ルコトガ出來ナイノデアリマシテ、燒寸ヲ初メカラ一定ノ機械ヲ以テ拵ヘルト云フ特殊ノ機械ヲ用キテ居リマス、其機械ガアリマス爲ニ瑞典ニ於ケル燒寸ノ今日ノ活況ヲ呈シタト云フヤウナ次第デアリマス、或ハ製造所ニ於キマシテ統一ヲ圖リ、或ハ販賣機關ノ統一ヲ圖ルト云フヤウナ、各種ノ事ヲ致シテ、漸次ニ進捗ヲ致シテ參テ居リマス、其以外ニ發展ヲ致シテ居ル工業等ノ調査モ致シマシタガ、是ハ東郷男爵モ御承知ノ事デアリマスカラ申シマセヌ、我が國ニ於キマシテモ是ガ爲ニ：大キナ會社ハ三ツバカリゴザイマスガ、事業ヲ共ニスルト云フヤウナ狀態ニナリテ居リマス、斯様ニ活躍ノ結果ト致シマシテ、我が國ニ於キマシテハ或ハ支那方面ニ於キマシテ、或ハ印度方面ニ於キマシテ、或ハ南洋方面ニ於キマシテ、燒寸工業ガ自國間ニ起タト云フ所カラ、或ル又瑞典燒寸ガ活躍ヲシテ參リマシタト云フ關係カラ、我が國ノ燒寸ノ輸出ト云フモノガ非常ニ減テ參リマシタ、嘗テハ三千万圓程ゴザイマシタノガ、今日ニ於キマシテハ一千万圓ニナルト云フヤウナ狀態ニナリテ居リマス、是ハ誠ニ當局ト致シマシテ憂慮イタシテ居ル所デアリマシテ、唯今御尋ニナリマシタ如クニ、燒寸工業ヲ致ス儘ニシテ宜シイト云フヤウナ考ヘハ有テ居リマセヌノデアリマス、其原因ト致シマシテハ瑞典燒寸ノ活躍ニ依ルノデアリマスケレドモ、國內ニ於キマシテモ、色々ノ事情ガアリマス、或ハ生産組織ガ不健全デア

リデアリマス爲ニ、製品ノ原價ニ影響ヲ及ボシマシテ、製品ノ原價ガ高クナルト云フヤウナコトモアリマス、或ハ當業者ノ間ニ於キマシテ群小難然ト致シマシテ、分立イタシマシテ、其間ニ脈絡ノ貫通ガアリマセヌ爲ニ、無暗ニ競争ヲ致スコトニナリマス、或ハ販賣ノ方法ニ付キマシテ缺陷ヲ生ジテ居ルモノモアリマス、是ハ外國ニ於キマシテ、瑞典燒寸ト競争スル上ニ於キマシテ、最も必要ノ販賣方法ニ依リマシテ缺陷ヲ補テ行クト云フコトモゴザイマス、當テハ瑞典燒寸モ外國ニ於キマシテハ御承知アラセラレマス通り、非常ニ競争ヲ致シテ居リマシテ、販賣方法ニ於テ缺陷所ガアツタノデアリマスガ、今日ニ於キマシテハ、輸入ヲ致シマスルコト云フコトニ付キマシテモ、餘程統一ヲ致シマシテ、一箇所ニ於テ輸入ヲ纏メテアルト云フヤウナコトニ致シマシテ、サウシテ損益ニ拘ラズ、其取扱者ノ手數ト云フモノヲ省クト云フヤウナ方法ヲ執リマシテ、輸出ニ付テモ、國策ヲ立テヤツテ居ルト云フコトヲ致シテ居リマス、併ナガラ我が國ノ輸出ハ是ト違テ居リマシテ、各々バラバラニナリテ居リマシテ、其間ニ競争ヲスルト云フヤウナコトモゴザイマスノデ、ソレヲ販賣方法ニ付テハ改メナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、或ハ資金ガ缺乏シテ居リマシテ粗製濫造ヲ致シテ居ルト云フヤウナコトモ多々ゴザイマスノデ、是等ハドウ致シマシテモ一面ニ於キマシテ當業者ガ自覺ヲ致シマシテ、其間ニ於キマシテ企業組織ノ上ニ於キマシテモ、製造ノ技術ニ於キマシテモ、隨テ生産費ヲ省クト云フコトニ致シマシテ、一致團結ヲ致シマシテ、有利ニ生産シ、廉價ニ製品ヲ販賣シテ、之ヲ海外ニ出スト云フヤウナコトヲ圖ラヌケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ

居リマス故ニ、先ツ燒寸ノ工業ニ付キマシテハ當業者ニ自覺ヲシテ貫ヒタイ、サウシテ漸次ニ廉價ニ優良ノ品ヲ作テ尙ホ販賣方法ニ付キマシテモ改善シテ行クヤウニ、左様ニ向イテ行クヤウニ希望ヲシテ居ル次第デゴザイマスガ、幸ニ昨年九月實施イタシマシタ重要輸出品工業組合法ガアリマスノデ、之ニ依リマシテ、主ナルモノガ始マリマシテ、今日重要輸出品工業組合ノ組織中デゴザイマスガ、是等ノ組織ガ成リマシテ、一致團結ヲ致シマシテハ、外國ニモ當ルト云フコトニ致シタイト考ヘテ居リマスノデ、折角唯今其計畫中デゴザイマス、尙ホ是ハ小サイ問題デアルト仰セラレマシタガ、原料ニ付キマシテ、燒寸方ハ今日御承知ノ通りノ狀態デゴザイマス、サウシテ燒寸方ガ非常ニ一時我が國ノ當業者ガ困タト云フコトハ、唯今是ハ仰シヤル通りデアリマス、併ナガラ此方ハ今日ノ狀態ニ於キマシテハ、先ヅ有利ニ其事業ヲヤツテ行クコトガ出來ルト思マシテ、燒寸工業ハ仰セラレル通り非常ニ重大デゴザイマスガ、一面又有利ニ爲シ遂ゲテ唯今居ルノデゴザイマスカラシテ、免ニ角燒寸工場ノ重大ナルコトニ鑑ミマシテ、先ヅ現狀ニ於キマシテハ據置イテ宜カラウ、斯様ニ考ヘマシタ、鹽酸加里ノ方ハ申上ゲテ宜シイカ惡イカ分リマセヌガ、サウ云フ計畫ガアルカノヤウニ聞イテ居リマス、又我が國ニ於テ此工業ノ出來ルト云フコトハ非常ニ大切ナコトデアリマシテ、ソレヲ希望シテ居ル次第デゴザイマスカラ、今日マダ是ガゴザイマセヌ、其爲ニ稅率ニ於テハ先キ申上ゲタヤウナコトニ致シテ居ル譯デゴザイマス、ソレカラ燒寸用紙ノ引上ノコトデゴザイマシタガ、是ハ我が國ニ於テ今日デハ燒寸用紙ガ十分ニ出來マスノデ、別ニ之ヲ引上ゲマ

シタガ爲ニ影響ヲ左様ニ及ボスモノデモナカラウ、斯様ニ考ヘマシテ、引上ダタ次第デゴザイマシテ、之モ相當考慮ヲ致シマシテ、惡影響ナシト考ヘマシテ引上ダマシタヤウナ次第デアリマス、尙ホ軸木、小箱等ニ付キマシテハ、我が國ニ御承知在ラセラルル通り原料ガ乏シイ爲ニ、是ニ付キマシテハ如何ナル政策ヲ執テ行クベキカ、外國ニ於テ、主ニ御承知ノ通り西伯利亞デゴザイマスガ、アレカラ取ルノデゴザイマスガ、如何ニスベキカト云フコトハ十分考慮

○主査(伯爵柳澤保惠君) 速記ヲ止メテ  
〔速記中止〕  
○主査(伯爵柳澤保惠君) 速記ヲ始メテ

○男爵東郷安君 政府ハ燐寸工業ニ付テ專賣制度ヲ御布キニナル御意思ガアルカナイカ、次ニ燐寸工業ヲ專賣制ニスルトシテ專賣制度ノ各條件ヲ備ヘタモノト御覽ニナルカドウカト云フコトノ御意見ヲ此際伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(宮内國太郎君) 專賣制度ハ外國デモ布イタ所ガゴザイマスルガ、燐寸專賣ト云フコトニ付キマシテハ、唯今考ヘテ居リマセヌデゴザイマス、是ハ專賣ニスベキモノデアルカドウカト云フコトハ、根本ニ疑ガアルモノト考ヘテ居リマスノデ唯今考ヘテ居リマセヌノデゴザイマス

○稻畑勝太郎君 此「グリセリン」ニ付テ御質問イタシタイノデアリマスガ、此「グリセリン」ハ現在毎百斤ガ三圓二十錢ノ稅デアリマスガ、今度ノ改革案デハ一躍十八圓凡ソ六倍ノ關稅ノ値上ダニナテ居リマス、固ヨリ是ハ「グリセリン」ハ萬一ノ時ニハ爆發藥トシテ必要ナモノデアリマスルガ、一躍六倍ノ値上ダト云フコトニナリマスルト、此「グリセリン」ヲ使用シテ居リマスル所ノ色々ノ各工業ニ大影響ヲ與ヘルノデアリマスルガ、政府ハ如何ナル理由ニ依テ六倍ト云フ突飛ナル關稅ヲ引上ダニナリマシタカ其理由ヲ伺ヒタイノデス

○政府委員(矢部規矩治君) 一應私カラ說明ヲ致シマシテ尙ホ爾餘ノ細カイコトハ商工省ノ方カラ御説明スルヤウニ致シタイト思ヒマス、「グリセリン」ノ現行關稅ハ一割カラ成立テ居リマスル所ノ三圓二十錢ト

云フモノデゴザイマスルガ、明治四十四年、此稅率ヲ定メマストキニ「グリセリン」ハ我國ニ製造ハナカッタノデゴザイマス、他ノ藥品ノ製造ガゴザイマスモノハ大體ニ於テ二割カラソレ以上ニモ稅率ガ定テ居リマシタノデスガ、「グリセリン」ハ製造ナイ所カラシテ一割ト云フコトニ定メラレテ居ッタノデアリマス、爾來外國ニ輸入ノ物ヲ原料ト致シマシテ種々ノ化粧品若クハ「ダイナマイト」等ニ使ハレテ居リマシタガ、戰爭中

外國カラノ輸入ガ絶エテ我國ニ大分困難ヲ致シマシタ所ガ、軍事上其地ノ必要カラシテ獎勵金ヲ出シマシテ製造スルコトニナリマシタ、然ルニ之ニ補助イタシマスル所ノ獎勵金ナルモノハ年々相當多額ニ上テ來ルト云フヤウナ風デゴザイマシテ大分ノ問題トナリマシテ、遂ニ獎勵金ニ就テ辭退ヲスルト云フコトニナリマシタ、今ハ他ノ會社ト此會社ト云フモノガ合併イタシテ製造スルト云フコトニナリマシタ、外國品ノ爲ニ壓倒ヲ致サレテ非常ナ困難ヲ致シテ居ルト云フコトデゴザイマス、之ニ就テ能ク考ヘマスルト云フト、元ト助成金マデ與ヘテ製造スルト云フコトニ致シマシタモノガ、其助成金ガ取レテ大分困難ヲスルト云フコトニナリマスレバ、同様ノ方針ヲ以テ之ヲ保護シナケレバナラヌ、即チ關稅デ保護スルヨリ外ニ途ガナイノデ、此モノハ軍事上必要デアル所カラシテ、之ニ見込テ立テマシテ十八圓ト云フ關稅ヲ設ケルコトニ案ヲ立テマシタ、之ニ依テ影響ヲ受ケマスルノハ「ダイナマイト」デゴザイマス、「ダイナマイト」ハ之ヲ原料ト致シマシテ製造スルノデ、「ダイナマイト」百斤ノ中約コレノ三分ノ一ガ輸入ト云フ所カラ致シマシテ、此餘リノ三分ノ一ダケノ稅金ヲ「ダイナマイト」ニ加ヘテ影響ノ及ブ所ヲ避ケマシタ

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

○政府委員(宮内國太郎君) 洩ラシマシテ洩ニ相濟ミマセヌ、是ハ燐寸ハ十分我が國デ出來テ居リマシテ、輸出スル程ノモノデゴザイマスノデ輸入ノ必要ガナイノデゴザイマシテ、之ヲ引下ダマシテモ、外國カラ這入テ來ルト云フヤウナコトハゴザイマセヌシ、一面ニ又直接消費スルモノハ大體三割位ノ程度ニ致シテ居リマス、之モ大シタ影響モゴザイマセヌト考ヘマシテ、輸入品デゴザイマセヌシ、輸出スル品物デゴザイマスノデ、是位ニ致シマシテモ、其爲ニ全體ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハゴザイマセヌ、斯様ニ考ヘマシテ、燐寸ノ問題ニ付キマシテハ他ニ重要ナル何ガ、問題ガゴザイマスノデ、之ヲ三割ニ致シマシテモ、大體外ノ物トノ權衡モゴザイマスノデ此位ノ程度ニシマシテモ宜シイ、斯様ニ考ヘマス次第デアリマス

○男爵東郷安君 チョット速記ヲ止メテ頂キタイ……

ヤウナ具合デ、化粧品等ニモ使ハレマスガ是ハ値段カラ比較イタシテ見マスルト、大シタ影響デモナイノデゴザイマスルカラシテ、其儘ニ致シテ置クヤウナ次第デ、要スルニ「グリセリン」ハ必要ナル事業デアリマスルカラ關稅ヲ以テ茲ニ保護スルコトニ致シマシテ、影響ノ及ブ所ノ「ダイナマイト」ニ付キマシテハソレダケ關稅ヲ引上ダテ外國品トノ競争ニ於テ堪ヘルヤウニ致シマシタ

○稻畑勝太郎君 化粧品其他石鹼等ニ使ヒマスル所ノ「パニリン」「コマリリン」「エリオトピン」其他ノ香料第五類第六類ニ含シテ居リマスルモノハ目下奢侈品關稅ヲ適用サレテアルノデアリマス、「グリセリン」モ此化粧品ニ多量ニ使フモノデアリマシテ是亦六倍ノ關稅ヲ課セラル、ト云フコトニナリマスルトデス、一方ニハ總テノ原料ト云フモノガ化粧品工業ニハ増稅ヲサレ又ハ奢侈品ノ關稅ニ適用サレテ居ルト云フコトデ、此化粧品工業ニ多大ナル影響ヲ既ニ與ヘテアッタノデアアル、尙更與ヘルコトニナルノデアリマスルガ、「グリセリン」ノ増稅ハ已ムヲ得ヌト致シマシテモデス、政府ニ於カレマシテ香料其他ハ奢侈品ノ稅目ヲ御審議ノ際ニハ此香料其他奢侈品カラ除外サレテ元ノ國定稅率ニ戻スト云フ御考ハアルノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(矢部規矩治君) 奢侈品ヲ設ケラレタ趣意並ニ獎來ノ意見等ニ付キマシテハ、大藏大臣カラ詳細述ヘラレテ居リマスノデ、今茲ニ繰返ス必要ハナイト思ヒマスルガ、香料ニ付キマシテハ一概ニ贅澤ト認メルコトガ出來ナイノデアリマシテ、中ニハ普通ニ「シヤボン」等ニ使ハレルモノモゴザイマス所カラシテ、先年、昨年デゴザイマスガ、此贅澤稅カラ普通品ダケハ除外ヲ

致シタヤウナ次第ゴザイマシテ、之ガ爲ニ差支ヘルヤウナコトハゴザイマセスト見テ居リマスノデ、此上今替澤稅カラシテ是等ノモノヲ除外スルト云フ計畫ハ持ッテ居リマセス

○稻畑勝太郎君 ソレハ見解ニ依ルノデゴザイマスカラ吾々デハマダ除外スベキモノハアルト認メテ居ルノデアリマス、是ハ又別ノ機會ニ申スコトニ申シマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 六類ハモウ御質問ゴザイマセスカラ六類ハ御質問ナイヤウデアリマスカラ只今御質問ヲ保留シタ分ハ別ノ時ニ譲リマス、第七類ニ進ンデ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 左様イタシマス、第七類

○内田嘉吉君 此七類ノ中デ種々重要ナル品目モゴザイマスカ、最モ吾々ガ大切ナリト考ヘマスノハ此染料デアリマシテ、之ニ付テハ無論他ノ工業品ニ對スルト同ジヤウニ日本ニ於ケル産業ヲ保護スル上カラ即チ生産者ニ對シテ適當ノ保護ヲ與ヘルト云フ上カラト、更ニ他ノ一面ニハ之ヲ使用スル人即チ消費者トノ關係カラ見ルト、大分立論ノ根據ハ違ヒマスガ、是ハ何レノ國ニ於キマシテモ其國ノ最モ重要ナル産業ト致シマシテ、非常ニ重キヲ置イテ居ル次第デアリマスノデ、我國ニ於キマシテモ歐羅巴戰爭ノ開始カラ最モ此染料ノ製造ヲ發達サセル必要ヲ感ジタノデアリマシテ、相當ニ重キ保護ヲ與ヘテ來タノデアリマス、又同時ニ此染料ニ對シマシテハ外國品ノ輸入ニ就テ制限ヲ設ケ、又殊ニ重キ關稅ヲ課シテ内地ノ生産ヲ保護スル方針ヲ取ッテ居ラレルノデアリヤウニ思ヒマス、而シテ此ノ事ニ付キマシテハ最モ此關稅ノ定率ノ關係ヲ能

ク我々ガ了解ヲ致ス爲ニハ染料ニ就テノ大體ノ現在政府ノ執ラレマス所ノ方針ヲ此處ニ當局大臣カラ御説明ヲ願フテ、參考ニ供シタイト思フノデアリマス、今日ハ商工大臣ガ御出デニナラヌヤウデゴザイマスカ、御出ガ出來マスナラ御煩ハシヨシテ、全體

ニ互ニ染料ニ關係シテノ御説明ヲ願ヒタイト思フノデゴザイマス、其間ニ簡單ナコトニ付テ一ツ意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、ソレハ二百四十三番ニ合成染料ニ付イテノ關稅ガ定メラレテアリマシテ、從前ノ從價三割五分デアッタノガ今回ハ總テ從價ニ改メラレタコトハ、是ハ恐ラクハ徵稅上即チ價格ヲ調査イタシマスルノ困難ニ起因スル所

ニ依ルト思フ、從來往々ソレノ困難ヲ感ジラレル、同時ニ價格ニ色々ナ偽ヲ申立テ、來ルヤウナコトモアッタ關係デアラウト思ヒマス、當局ニ於テモ其品物ヲ見テ、サウシテ價格ヲ決定スルコトガ困難デアッタヤウニ聞及ンデ居リマス、出來ルナラバ、公平ヲ得ルナラバ、今回御改メニナッタヤウナ從價稅ニシタ方ガ宜イト思フノデアリマスカ、コ、ニ遺憾ニ考ヘマスノハ、此各種列舉イタシマシタ染料ノ中ニハ色々ナ種類ガアッテ、大變ニ高イモノモアルシ、又安イモノモアル、然ルニ今回ハ其各種ノ染料

トシテ列記シテアリマスルモノニ對シマシテ、殆ド一律ニ課稅ノ率ヲ決メラレテ居リマスノハ、甚ダ公平ヲ缺クカノ如ク考ヘラレマス、例ヘバ二百四十三ノ一號ニアル鹽基性染料若ハ酸性染料ノ中ニモ、色々ナ安イモノモ高イモノモアルサウデアリマシテ、吾々ノ聞ク所ニ依ルト一斤ニ付テ五十錢ノモノモアルガ、又五圓ノモノモアル、サウ致シマスト五十圓位ノモノニ對シテ百五十圓ノ課稅ヲスルト云フヤウナ結果ニナリマスノデ、當業者ノ意見ヲ聞キマスト此區

別ガ非常ニ公平ヲ缺イテ居ルヤウニ申シマスカ、是等ニ付キマシテハドウ云フ御見解カラ此原案ガ出來タノデアリマスカ、御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(宮内國太郎君) 私カラ申上デマス、先ヅ二百四十三ニ付キマシテ斯ヤウナ提案ヲ致シマシテ理由ヲ概略申上ゲタイト思ヒマス、左様イタシマシテ唯今ノ御答ニ代ヘルガ便宜ダラウト考ヘテ居リマス、稅番ノ二百四十三ノ「別號ニ掲ケサル合成染料」是ハ人造藍ヲ除キマシタ以外ノ各種ノ凡百ノ染料ヲ、一切此中ニ包含イタシテ

ゴザイマス、大體ト致シマシテ我國ノ染料關稅ハ從來消費稅ノ二定メラレタモノデゴザイマスカ、大正九年ニ至リマシテ本邦ノ染料ノ保護ノ必要カラ致シマシテ、之ヲ從價三割五分ニ改正ヲ致シタノデゴザイマス、其當時ニアリマシテハ市價ガ著シク變動ヲ致シテ居リマシタノデアリマス、即チ戰時中ニ於キマシテ突飛ニ高値ニアリマシタモノガ、當時ニ於キマシテハ漸次下落ニ向ッテ居リマシタノデゴザイマシテ、標準ト致シマスル價格ガナカッタノデアリマス、從ヒマシテ從價稅ヲ制定スルト云フコトハ出來マセヌノデアリマシテ、餘儀ナク其結果ト致シマシテ從價稅ノ制度ヲ執ッテ居リマシテ、ソレガ現行ニ及ンデ居ルヤウナ次第デゴザイマス、然ルニ唯今申上ゲマシタ如クニ稅番二百四十三ノ中ノ「別號ニ掲ケサル合成染料」ハ、是ハ人造藍以外ハ一切ノ合成染料ヲ含ムノデゴザイマスルガ故ニ、其種類ト致シマシテハ數千種ニ上ッテ居ルト云フ狀態デゴザイマシテ、本邦ニ輸入セラレルモノト致シマシテモ幾百種ヲ數ヘルト云フコトデゴザイマス、然ルニ其各種類ニ互リマシテ正確ナル從價稅ヲ計算ヲ致シマシテ、稅關ニ於キマシテ之ヲ徵稅ヲ爲スト

云フコトハ、極メテ困難ナコトデアアルノデゴザイマス、此點ハ内田サンモ矢張り御認メ下スツタヤウデゴザイマスカ、極メテ困難ナノデゴザイマス、即チ證明ヲ致シマスルニ、品種ト品種トヲ區別スルト云フコトモ困難デゴザイマスカ、又品種ガ幾百ニ上テ居リマスノヲ一品々ニ付キマシテ其價格ヲ調査スルト云フコトガ是亦困難デゴザイマス、況ンヤ又同一品種ノ中ニ於キマシテモ種々ノ濃度ノモノガアルノデゴザイマシテ、從ッテ其濃度ニ從ヒマシタル價格ト云フモノヲ判定スルト云フコトニ甚ダ困難ヲ感ズル次第デゴザイマス、何レノ濃度ニ當ルカト云フコトハ一々分拆ノ結果ニ待チマセヌタレバ的確ニ知ルコトハ出來ナイノデゴザイマス、此點ハ非常ニ困難ナノデゴザイマス、斯ヤウニ致シマシテ理論上カラ申シマスレバ一品々々從價ヲ以テ課稅ヲスルト云フコトガ最モ的確ナコトデアリマスルケレドモガ、ソレデハ實際ニ於キマシテ徵稅ノ手續ト云フモノガ繁雜ヲ極メ、或ハ稅額ガ不明トナッテ取引上ニ不安ヲ醸スト云フコトガ來ルノミナラズ、幾百ノ品種ニ付キマシテハ各々多少同様な品種ヲ有スル點カラ致シマシテ、動モスレバ稅關ニ於キマシテ最モ正確ナル價格ヲ見出シテハ居ル譯デアリマセウケレドモ、動モスレバ勢ヒ申請ノ價格ト云フモノヲ其儘ニ申請ノ價格其儘ヲ採用スルト云フヤウナコトニモ相成リマシテ、遂ニハ保護關稅ノ目的ヲ達成スル上ニ於テ遺憾ヲ感ズルト云フコトガナイトモ限リマセヌ、斯ヤウナ狀態デゴザイマスガ故ニ、理論上カラ見マスレバ從價稅ヲ適當ト考ヘマスルケレドモガ、實際上ノ便宜カラ致シマシテ、今回ノ改正案ニ於キマシテハハ從價稅ニ改メタ次第デゴザイマス、而モ亦一方ニ於キマシテ、現行ノ

關稅ノ三割五分ノ制定ノ當時ニ於キマシテハ、染料ノ市價ハ若シク動搖ヲシテ居タコトハ先ホドモ申上ゲタ通りデゴザイマスアレドモガ、近年ニ至リマシテ市價ガ漸ク安定ヲシテ參リマシタ、又將來ニ於キマシテモ事情ニ激變ヲ生ゼサル限リニ於キマシテハ、近年ノ市價ハ將來ニ於キマシテモ先ツ若シキ變動ト云フモノハナイノデアラウト斯ヤウナ見込ヲ以テ參リマシタノデ、コトニ從價稅ヲ廢メマシテ從量稅ニスルヤウニ致シタ次第デゴザイマス、サテ愈、從量稅ヲ採用スルト云フコトニ致シマシテモ、本邦ニ輸入セラレテ居ル所ノ幾百種ノ染料ニ付キマシテ理論的ニ正確ニ此從量稅ヲ制定スルト云フコトハ、是亦極メテ困難ナ問題デゴザイマス、依テ種々研究考慮ヲ重ネマシテ、先ヅ大體本邦ニ於キマシテ保護ノ必要アリト認め、大體本邦ニ於テ出來マスル重要ノ染料六十種ヲ選ビマシテ、之ヲ染料學的ノ分類方法ニ依リマシテ七種ニ分類ヲ致シタノデゴザイマス、ソレガ二百四十三番ノ一カラ七迄ニアリマスノデ、一、鹽基性染料ヨリ七、油解染料ニ至ルモノガソレアルノデゴザイマス、此分類デアリマスレバ、稅關ニ於キマシテモ是ハ、一ト二、二ト三ト云フモノハ容易ニ分チ得ルノデゴザイマス、困難ハナイサウデゴザイマス、左様ニ致シマシテ、各分類ニ：各分類ニ付テ從量稅ヲ定メマスノニハ、其分類ノ中ノ本邦ニ於テ大體保護ノ必要ガアツテ重要ナモノデアルト云フ染料ニ付キマシテ、獨逸ガ舊テ賠償委員會ニ提出ヲ致シテ居リマシタ最低市價ガゴザイマスノデ、其最低市價ヲ基礎ト致シマシテソレヲ重要染料ノ六十種ノ内、各分類ニ於キマシテ年々各類ニ於キマシテ、ソレヲ我が國ノ重要染料ニ付テ平均ヲ致シマシテ、サウシテ平均

價格ヲ見出シマシテ、ソレニ從價三割五分ト云フ唯今ノ稅率ヲ掛ケテ各類ノ從量稅ヲ盛、タ次第デゴザイマス、以上ノヤウニ致シマシテ本改正案ニ於キマシテハ、實施上ノ便宜ヲ考ヘマシテ、類々從テ多數ノ染料ヲ一段ト致シマシテ、之ニ配スルニ平均ノ從量稅ヲ盛、タノデゴザイマスガ、一、染料ニ付テ申シマス、先程内田君ノ御指摘相成リマシタガ如クニ、過不足ガアルコトヲ免レマセヌガ、是ハ誠ニ已ムヲ得ザル次第デゴザイマシテ、便宜上斯ノ如ク相承ナツタ次第デゴザイマス、即チ低級品ニ付キマシテハ比較的重イ稅ヲ負擔シテ居ルモノデアリマス、併ナガラ一面ニ於キマシテ高級品ニ付キマシテ、比較の輕イ稅ヲ負擔スル、斯様ニ相成テ居ルノデアリマス、即チ低級品ニ付キマシテハ三割五分以上ニ上ルト云フコトニナル結果ト致シマシテ、過重ノ負擔ヲスル、或ハ綿織物ノ輸出ニ對シテ不適當デハナイカト云フヤウナ非難モアルノデゴザイマステレドモ、斯様ナ低級品ハ是ハ實ハ内地ニ於テ低級品ナルガ故ニ十分ノ生産ガアルノデゴザイマシテ、寧ろ今日ニ於テハ競爭ヲ致シテ居ルノデアリマス、其爲ニ却テ市價ノ安定ヲ欠ク、市價ノ低落ヲスルト云フヤウナコトガ常デアル、ソレデ却テ困、其競爭ヲドウニカシテ調節スル方法ハナイカト云フコトヲ考ヘテ居ル位ノ、サウ云フ物デゴザイマス、高クナルト申シマスルノハ多クハ：多クハデハゴザイマセヌ、低級品デアアルノデゴザイマス、低級品ナルガ故ニ十分生産ガアルノデゴザイマシテ、若シ是ガ高クナルト、高率ノ關稅ヲ盛、タト致シマシテモ、是ガ爲ニ市價ガ騰貴スルト云フヤウナ虞ハ先ツナイモノデアラウ、斯様ニ考ヘテ居リマス、極端デアアルカハ知りマセヌガ、若シモ

高クナリマシテモ、或ハ又低クナリマシテモ關稅ト云フコトハ深く考ヘナクテモ宜シイ位ノ、寧ろ關稅問題ヲ度外ニ於テモ宜クハナイカト思フ位ノ品物デアアルノデゴザイマシテ、之ヲ上ゲテ全般ガ高率ニ失スル、或ハ輸出品ニ影響ヲ及ボスト云フコトハナイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、更ニ高級品ノ物ニ付キマシテハ現行率ノ三割五分ト云フコトニ比シマシテ低率ニナツテ居ルノデゴザイマス、是ハ申上ゲル迄モゴザイマセヌノデ、高級品デアリマスカラ、從テ高イノデゴザイマス、本邦ニ生産ガゴザイマセヌ、從テ斯ノ如キ物ハ輸入ヲ必要トスルノデゴザイマス、斯様ナ物ニ付キマシテハ現行ノ三割五分ヨリハ、却テ安クナツテ居ルノデゴザイマス、而シテ輸出ニ使フ物ハ大部分高級品ヲ使用スルノデゴザイマシテ、其點カラ申シマシテモ、本改正案ハ却テ輸出貿易ニ對シテ好影響ヲ與ヘルモノデアアル、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、此染料ノ工業ハ、一面ニ於テ度々問題トナリマシタル輸入制限ノ制度ヲ有シテ居リマス、一面ニ於キマシテ昨年御協賛ヲ仰ギマシタ新染料ノ生産費ノ補助ヲ致シテ居リマス、他ノ一面ニ於キマシテ今度御審查ヲ願、テ居リマス此改正案ニ依リマシテ、他ノ制度ト：他ノ施設ト相成リマシテ大體ニ於テ全體ト致シマシテ普通ノ場合ノ競爭ハ之ヲ以テ耐ヘ得ルダラウ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、尙ホ如何ナル品物ガドノ位ニ高級品デ安クナツテ居ルカト云フヤウナコトハ、重ナル調ベガゴザイマスカラ、御必要ガゴザイマシタナラバ申上ゲマス

○内田嘉吉君 大體御說明ヲ得マシテ誠ニ喜ンデ居リマスガ、唯今品目ニ付テ更ニ細イ御調ベガアルサウデアリマスカラ、ソレハドウゾ參考ニ御廻シテ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ簡單ニ一ツ御尋シタイト思ヒマスガ、政府委員カラ御答ヲ願ヒマス、此間輸入制限令ニ關シマシテドノ位ナ數ガ許可ニナリ、又不許可ニナツタコト云フコトヲ御尋ヲ致シタノデスガ、此許可ニナツタ數ヲ伺ヒマスト價格デ八百萬圓程アリマシテ、ソレカラ不許可ニナツタモノガ百萬圓程ゴザイマスガ、此許可トナツタノハドウ云フ種類：其表ニ書イテアリマシタガ、ドウ云フ意味デ許可ニナリ、不許可ニナツタト云フ其理由ガ大體デ宜シウゴザイマスカラ御說明ヲ願ヒマス

○政府委員(宮内國太郎君) 許可ニナリマシタノハ本邦ニ於キマシテ大體生産ガゴザイマセヌ、從ヒマシテ輸入ヲ必要トスル品物デゴザイマス、又ハ本邦ニ於テ生産ガゴザイマセヌデモ、或ハ重要ノ染料ト比較イタシマシテ其代用ニナルト云フ物デゴザイマスレバ、本邦ノ生産ガゴザイマセヌデモ代用品ハ許可ヲ致シマセヌ、大體本邦ノ重要染料ノ保護ト云フコトヲ主眼ニ致シマシテ許可不許可ヲ決定イタシタ次第デアリマス

○内田嘉吉君 サウ致シマス、此他ニ重要ノ染料ニ付テ本邦デ製造セラレテ、一般ノ需要ニ應ジテ居ル物ガ相當ニアルモノト見ナケレバナラヌノデアリマスガ、其高ハ大體ノ金額デ宜シウゴザイマスガ、ドノ位生産サレテ需要ニ供サレテ居ルノデゴザイマセウカ

○政府委員(宮内國太郎君) 約千萬圓ト心得テ居リマスガ詳細ノ計數モ持、テ居リマスカラ、御質問ガゴザイマスレバ：

○内田嘉吉君 サウ致シマス、大體外國カラ輸入ヲ仰ガネバナラヌモノト、日本デ多少不便ヲ忍ベバ生産ガ出來テ需要ニ應ズルコトガ出來ルモノトガ、稍、半數半數位

ニ：唯今ノ御説明ニ依レバ了解イタシタ  
ノデアリマスガ、サウ考ヘテ宜シウゴザイ  
マスカ

○政府委員(宮内國太郎君) 大體斯様ニ考  
ヘテ居リマス、人造藍以外ノ合成染料ガ約、  
需要高ガ年額六百二十五萬圓程ト思ヘテ居  
リマス、自給シ得ル物ガ五百五十萬圓、近  
ク自給シ得ル物ガ三十五萬圓、輸入スルノ  
必要ノアル物ガ四十萬圓、是レ位デ大體ゴ  
ザイマス、斯様ニ考ヘテ居リマス

○内田嘉吉君 先程御話ニ依テ見ルト日  
本デ製造スル物ガ約千萬圓位ト伺、タノデ  
アリマスガ、サウスルト價額ハドノ位ニナ  
ルモノデセウカ

○政府委員(宮内國太郎君) 約千万圓程  
ト考ヘテ居リマス

○内田嘉吉君 ソレカラ外國カラ輸入ヲ致  
シマスノガ、許可ヲシタノガ八百萬圓モア  
リマスガ、唯今ノ御話デハ四十萬斤ト云フ  
ト大分少イヤウデアリマスガ……

○政府委員(宮内國太郎君) 唯今申シマシ  
タノハ人造藍ヲ除イタ人造藍以外ノコトヲ  
御説明申上ゲタノデアリマシテ、人造藍ハ  
百萬圓ト申上ゲマシタノニハ、人造藍ガ入  
テ居リマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレガ出來マ  
スレバ表ニシテ御廻シテ願ヒマス

○政府委員(宮内國太郎君) 承知イタシマ  
シタ

○内田嘉吉君 ソレハ表ニシテ戴キマス、  
商工大臣ガ御見エニナリマシタノデ染料ニ  
關シマシテ御方針ノアル所ヲ大體御説明ヲ  
煩シタト思ヒマス、先般當席ヘ御出席ノ  
場合ニ輸入制限ノコトニ關係イタシマシテ  
他ノ委員カラモ御質問ガアリ、私カラモ御  
質問ヲ申上ゲマシテ、其際ニ多少染料ノ政  
策ニ關シテ御説明モアッタヤウデアリマス

ガ、丁度唯今染料ヲ主トシテ審議イタシマ  
スル場合デアリマスカラ、染料ニ關シテ  
大體御抱負ガアリ又將來ニ御實行ニデモナ  
ラウト云フコト、併セテ現在斯様ナ方法  
ニ於テ染料ノ獎勵ヲシテ居ルト云フコト、  
竝ニ現状ヲ御説明ヲ願フト大變參考ニナル  
ガラウト思ヒマス

○國務大臣(片岡直溫君) 染料ノ問題ハ日  
本ダケニ於テ解決ガ出來難イノデアリマシ  
テ、勢ヒ他國トノ條約ノ改正ヲ求メルト云  
フ必要ガアルノデアリマス、其條約改正ノ  
方針ニ付キマシテハ閣議決定ヲ致シテ居ル  
ノデアリマスガ、是ハ申スマデモナク相手  
ノアルコトデアリマシテ、今茲ニ斯ウ云フ  
コトヲ此程度ニ定メルト云フ、詳細ノ御話  
ノ出來ヌコトヲ甚ダ遺憾ニ思フノデアリマ  
ス、定メシ外務大臣モ此席ニ於テソレ等ニ  
關シテノ説明モ許ス範圍ニ於テハセラレタ  
コト、思フノデアリマス、唯今ノ所デ日本  
國內ノ必要トスル最も多ク使用サレルモノ  
約六十種ノ中三十二種程ノモノハ完全ニ出  
來ルノデアリマス、差引二十八種ニ屬スル  
モノ、中更ニ二十種程ノモノハ彼ノ獎勵法  
ニ依テ成功セシムルコトガ出來ルト云フ見  
込ヲ定メマシテ、夫其品目ヲ指定シテ、  
補助ノ方針ヲ當業者ニ示シテ居ルノデアリ  
マス、併ナガラ是等ヲ尙ホ改良シ其他ノ部  
分マデモ自給自足ヲセシメヤウト致シマス  
ルニハ、我國ノ現在ノ知識ト申シマスガ、  
經驗ト申シマスガ、得テ居ルダケノモノデ  
ハ其成功ヲ早クスルコトハ出來難イト思ヒ  
マスカラ、是等ハ條約ノ改正ニ依テ其知識  
ヲ得ルノ途モ或程度マデハ開ケ得ラレルト  
思ヘテ居リマス、何分今他國ト交渉ヲ開イ  
テ居ルモノモアリ、將ニ開カントシテ準備  
中ノモノモアルト云フヤウナ譯デアリマシ  
テ、十分御質問ニ對シテ御了解ニナルマデ

ニ具體的ニ御話ノ出來マセヌコトヲ甚ダ遺  
憾ニ存ジマス、要スルニ此染料ノ自給自足  
ヲ致シマスルマデノ間ニハ御承知ノ通り種  
種ノ化學殊ニ合成化學ノ上ニ大ナル關係ヲ  
有シテ居ルモノデコザイマスシ、又一方ニ  
製鐵ノ國策ヲ立テ、是ガ段々進行イタシマ  
スル、其製鐵所ニ於テ銑鐵ヲ作ルマデノ間  
ニ出來ルモノヲ此染料ノ方ニ使用スルト云  
フ必要ガアルノデアリマスカラ、是等兩方  
ガ相俟テ進マナケレバナラヌノデアリマ  
スカラ、是等ヲシテ最終ノ目的ヲ達セシメ  
ルト云フ覺悟ヲ有シテ進ンデ居ルト云フ以  
上ノ御話ハチヨット出來兼ネルコトヲ甚ダ  
遺憾ニ思フノデアリマス、然レドモ部分的  
ニ御尋ネヲ蒙リマシタナラバ、或ハ其部分  
ハ斯ウ云フ風ニナルト云フコトヲ申上ゲル  
コトモ出來ルカモ知レマセヌ、甚ダ要領ヲ  
十分ニ得ルマデニ御話ノ出來ヌコトハ私自  
身モアルト思ヒマスカラ、御質問者ニ對シ  
テハ尙更デアラウト思ヒマス

○内田嘉吉君 唯今商工大臣カラノ仰セデ  
大體ニ互テノ御説明ハ外國トノ關係モア  
ルカラ出來ヌ點モアルガ、部分々々ニ付テ  
質問ガアレバ答ヲシヤウト、斯ウ云フ御話  
デゴザイマスカラ、唯今大體ニ互テ伺ヒマ  
シタコトハ前回御説明ヲ受ケタ所ト殆ド相  
違ガナイ、其以上ニ進ンデ居リマセヌノデ  
甚ダ遺憾ニ感ジマスガ、幸ヒ部分々々ニ付  
テハ御答ガ出來ルト云フコトデアリマスカ  
ラ御伺イタシマスガ、前回外務大臣ガ御出  
席ニナリマシテ、私ハチヨット事故ノ爲ニ缺  
席ヲシテ居リマシタガ、此染料ニ關スル問  
題ガ質問ニ依テ御説明ガアッタサウデアリ  
マス、外務大臣ノ御説明ガアッタ云フコ  
トヲ伺ヒマス、獨逸トノ條約、通商條約  
ノコトニ付テ今交渉中デアル、此コトハ前  
回ニ商工大臣カラモ御説明ガアッタノデア

リマスガ、私ガ他ノ方カラ聞及ンデ居ル通  
リ、外務大臣ハ唯今獨逸トノ條約ヲ締結ス  
ルタメ交渉中デアッテ、此染料ノコトガ問題  
ニナッテ居ル、即チ現ニ日本デ輸入制限令  
ヲ施行シテ居ルコトガ問題ニナッテ居ッテ、  
是ハ紳士條約ノヤウナ方法ニ依テ解決ス  
ル積リダ、斯ウ云フ御話ガアッタヤウデア  
リマス、サウ云フコトモアリ得ルコトト私  
ハ信ジタノデアリマス、又他カラサウ云フ  
ヤウナ方法ニ依テ交渉ガ進メラレツ、ア  
ルト云フコトニ伺、タノデアリマス、然ルニ  
又他ノ方面ノ意見ニ依リマスルト云フト、  
農商務省ノ御當局ニ於テハ輸入制限令ニ非  
常ニ力ヲ入ラレマシテ、唯今、外務大臣ガ  
言ハレタト云フ紳士條約ノヤウナ形ニ依ッ  
テ協定ヲスルト云フコトハ御不同意デア  
ッテ、ソレガ爲ニ兩國ノ交渉ハ約半年以上ニ  
互テ其儘中絶ヲシテ居ルト云フヤウニ伺  
タノデアリマス、條約成行キニ付テノコト  
ヲ唯今御伺ヒ致ス譯デアリマセヌガ、農  
商務省デハ輸入制限令ノ實施ヲ左様ニ固ク  
御執リニナル譯デアリマスガ、是ハ外國ト  
ノ關係モアッテ、條約云々ノコトモアリマ  
スルガ、矢張り農商務省デハ依然トシテ輸入  
制限令ヲ續ケテ御實施ニナルト云フコトヲ  
固ク主張サレルノデアリマスガ、ソレヲ御  
伺ヒ致シタウゴザイマス

○國務大臣(片岡直溫君) 外務大臣ノ當席  
ニ於テ説明イタシマシタコトハ私ハ聽イテ  
ハ居リマセヌガ、其趣旨ハ外務大臣ヨリ承  
タノデアリマス、定メシ別ニ承ハッタ所ト此  
處デ説明ヲ致シタ所トハ違ッテ居ルマイト  
思ヒマスガ、果シテサウデアレバ、商工省  
ト外務省トノ間ニ意見ノ疎隔ハアリマセヌ、  
又此條約ガ進行ヲ致シマシタ曉ニ於テ、今  
日ノ輸入制限ナルモノノ實質ガ無クナルモ  
ノトハ思ヘテ居ラヌノデアリマス

○内田嘉吉君 紳士條約ノ形ニ依テ協定ヲスルト云フコトノ御説明ハ、私ハ其席ニ居ラナクッタノデアリマスカラ、是以上ニドウ云フ御話ガアツカ承知イタシマセヌガ、私ガ推測スル所ニ依リマスルト、獨逸デハ今日輸入制限令ノ適用ヲ受ケルノハ殆ド獨逸國一國デアツテ、左様ナル偏頗ナル意味ノ通商條約ヲ締結スルコトハ困ルト云フコトガ先方ノ主張デハナイカト思ヒマスノデ、是ハ自分ノ想像デゴザイマスカラ違テ居レバ、違テ居ルト云フコトノ御説明ヲ願ヘバ宜シウゴザイマス、サウ致シマスト、自然ニ外務大臣ノ御話ニナツタコトヲ解釋シテ言フト、輸入制限令ハ或ル時期ニハ撤廢セラレテ、サウシテ紳士條約ノヤウナ形ニ於テ、獨逸ト日本トノ間ニ染料ノ輸入ヲスルコトノ協定ヲセラレルト云フコトデハナイカト解釋セラレルト、或ハ輸入制限令ト云フモノハ、置クコトハ置クケレドモ、其儘ニシテ置クコト云フコトモアリ得ナイコトデハナイノデアリマス、適用ヲシナイト云フコトモアリ得ナイコトデハナイノデアリマス、サウ云フ場合ニハ法令ガ存シテ居ッテ、サウシテ其法令ヲ特ニソレニ該當スル場合ニ適用シナイト云フコトハ、ドウモ紳士條約ノ協定ヲ以テシテモ、日本ノ法制ノ施行上少シク矛盾ヲシハシナイカト考ヘマスガ、是ハ自分ノ推測ニ對シテ、事實ガドウカト云フコトヲ御尋ネスルヨリハ、寧ろ推測ニ對シテソレハ誤テ居ル、斯様斯様デアルト云フ御答ヲ得マスレバ、大ヘン仕合セデゴザイマス

○國務大臣(片岡直溫君) 外務大臣ガ紳士條約云々ノ御話ヲ致シタカ、ドウカト云フコトハ私ハ承知イタシマセヌガ、要スルニ、日本トシテハ、日本ノ存立上必要トスル工業ニ對シマシテハ、他ノ壓迫ヲ避ケ得ルト云

フコトハ必要ト思ヒマス、併シナガラ又獨逸ノ方面カラ見レバ、差別的條約ヲ結ブト云フコトハ、一國ノ體面上ニ於テモ忍ビナイコトデアルカラ之ヲ好マナイ、是ハ獨逸トシテノ申分ハ、當然ノ申分デアラウト思ヒマス、而シテ一國ノ存立上必要トスル工業ハ、他ノ壓迫ヲ蒙ラズシテ立行クヤウニセナケレバナラヌト云フ了解ガ獨逸ノ方面ニ於テモツキ、又日本ノ方面ニ於テ、獨逸ノ差別的待遇ト云フコトハ、一國ノ體面上困ルコトデアルト云フコトノ了解ガツク、此兩方ノ了解ノ下ニ修好條約ハ結バレル、此了解ガ若シ無ケレバ是ハ到底、其話ハ進マナイコトデアリマス、ソレデ双方共ニ其了解ヲ得テ居ルト思ヒマス、唯、其内容ノ詳細ニ至ッテ、御疑ヲ解クダケノ御話ノ出來ヌコトガ甚ダ残念デアル、斯ウ申上デルノ外ハ無イノデアリマス、而シテ今ノ制限法ハ此無條約國ニ對スル制限デアリマスルカラ、自然條約ガ別ニ結バレテ來ルト、獨逸ハ今無條約ノ狀態ニナツテ居リマス、之ニ條約ガ締結セラレルト云フコトニナリマシテモ、別ニ今ノ制限令ナルモノヲ直チニ廢止シナケレバナラヌト云フコトニハナラヌト思ヒマス

○内田嘉吉君 尙ホサウ致シマス、唯今仰セノアリマシタコトヲ綜合シテ云フト、約六十種日本ノ立場ノ上ケル必要ナ染料ノ種類ガアル、其中、三十一種ハ完全ニ出來タ、他ノ二十八種ノ中、二十種ハ將來ニサウ云フ完全ナモノニスルヤウニ獎勵ヲ施シツ、アル、サウ致シマス、將來ハ獨逸カラ來ルモノハ、完全ニ日本ニ於テ出來ルモノニ付テハ輸入ヲ御許シニナルト云フコトニナルト思ヒマスガ、日本デ出來ル物ニ對シテモ、獨逸カラ輸入ガ出來ルト云フコトニナルノデアリマス

○國務大臣(片岡直溫君) 日本デ出來ル物ニ對シテハ輸入ヲシナイコトニナリマス

○内田嘉吉君 現ニ亞米利加ハ、從前ハ獨逸ト云ハズ、外國カラ矢張り輸入ヲスルコトハ染料ニ付テハ固ク止メテ居ッタノデアリマスガ、近年、戰爭後、非常ニ此方面ニ非常ニ力ヲ入レマシテ、稍々獨立シテ自國ノ染料ヲ自分デ供給スルコトガ出來ルヤウニナツテ、殊ニ重キ關稅ヲ制定イタシマシテ、外國ノ品物ハ成ルベク入レナイヤウニスル、即チ内地ノ品物ヲ使フヤウニスルト云フコトデアル、唯今、御制定ニナル此關稅ト云フモノハ、其點ニ付テハ尙ホ過不足ガ大分アリハセヌカト考ヘルノデアリマスガ、若シ日本デ出來ナイ物ハ入レルト云フナラバ、モット安クナラナケレバナラヌ、關稅ヲ安クシナケレバナラヌト考ヘマス、私ハ誤ッテ解釋ヲシテ將來、外國カラ這入ル場合ニ、餘リ：日本デ出來タトシテモ、高イ關稅ヲ課スルト云フコトハ宜シクナイ、使用者ノ側カラ見テ宜シクナイト云フノデ、此關稅ガ定マツタモノト考ヘマスガ、内地ニ出來ル物ハ、外國カラ入レナイトスルト、是ハ何カ價格ノ制限ト云フモノガ無イト非常ニ高クナル虞レガアル、即チ消費者ガ非常ニ困ルト云フヤウナ場合ガアラウト思フノデアリマス、次ニ内地デ出來ナイ物ハ外國カラ入レルト云フ、是モ寧ろ此方カラ云フト、關稅ガ高イト云フコトハ、外國ノ品物ヲ買フ方ノ人カラ言ッテハ一層不便ノヤウニ思フノデアリマス、要スルニ、此關稅法ニ定メラレタ率ト云フモノガ、一方カラ見ルト云フト輕過ギルヤウナ嫌モアリマスガ、又一方カラ見ルト云フト非常ニ重クナルト云フ感モアリマスノデ、之ヲ御定メニナル時ニ、日本ノ染料ノ製造ノ狀態ト唯今御述ベニナリマシタ外國條約ノ關係ニ

於テ、如何様ナル御考ヲ以テ此稅率ヲ御定メニナリマシタカ、根本ニ互ル問題デアリマスノデ、更ニ大臣ノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(片岡直溫君) 日本ニ出來ナイ物ノ輸入ヲ許ス、其許ス物ガ非常ニ高クナツテ染色業者ガ非常ニ迷惑ヲスル、斯様ノ御懸念カラノコトガ主モダラウト思ヒマスガ、ソレハ誠ニ今回ノ條約ノ結果ニ於テ、サウ云フコトハ除キ去ラル、ト思ヒマス、即チ内容ニ這入ルコトガ、マダコレノ物ハ斯ウスルト云フコトヲ申上デルコトノ出來ナイノハ遺憾デアアル、御話ガ出來ナイノハ遺憾デアリマス、ト云フ中ニ、サウ云フ物モ這入ッテ居ルノデアリマス、要スルニ、唯今ノ所デハ、此關稅法デ行クヨリ外仕方ガ無イ、然ラバ是デ満足シテ居ルカト云ヘバ、サウデナイ、ソレヲ非常ニ不同ノ無イヤウニスル、其コトハ今考慮ノ程度ヲ少シ過ギテ實際ニ移リツ、アル、中ニハ移ッテ居ルモノモアル、斯ウ云フ風ニ御了解ヲ願フ外ナイト思ヒマス

○内田嘉吉君 チョット私ノ質問ガ長クナリマシタノデ御聽取りガ違ッテ居ルヤウニ思ヒマスガ、尙ホ簡單ニ申上ゲマスガ、先程、商工大臣ハ日本デ必要ナル染料ノ各種ノ中、六十種ガ必要ガアルガ、其中、三十二種ハ既ニ完全ニ出來ル、完全ニ出來タ物ハ外國カラ入レナイ、斯ウ云フ御答ヲ得タノデアリマスガ、サウ致シマス、日本デ出來ル物ハ、日本ノ需要者ガ任意ニ價ヲ定メルト云フト、價ノ高イモノガソコヘ結局出來ル、外國カラノ競爭者ガアルト云フト、其價ニハ相當ナ制限ガ作ラレルコトニナルケレドモ、外國カラ入ラヌ、日本ノ殆ド製造品ガ獨占ノデ、市場ヲ獨占スルト云フコトニナレバ高クナリハセヌカ、斯ウ云フ考

デアル、外國カラ入レナイト云フコトニ付  
キマシテハ、最モ此關稅ノ問題ハソコニ起  
ル譯デアリマス、ソレニ對シテ價ヲ餘リ高  
クサレテハ、消費者ガ困難ヲ致スコトハ申  
スマデモナイコトデアリマス、ソレニ對シ  
テハ何カ御成算ガアル譯デアリマセウカ、  
斯ウ云フ質問デアリマス

○國務大臣(片岡直溫君) 今ノ御尋ノヤウ  
ナ場合ガ起リマス、詰リサウ云フ風ニ當  
業者ガ困ル所ハ、非常ニ高ク付キヤウナ方  
法デナシニ許スト云フ途ガアレバ、拒否ノ  
權ガ此方ニアル以上ハ、サウ當業者ニ苦痛  
ヲ與ヘルコトハナイダラウト思ヒマス

○內田嘉吉君 私ハ最初、商工大臣ニ、日  
本デ完全ニ出來ル物ニ付テハ外國カラ入レ  
ヌカ、ドウデアアルカト云フコトヲ御尋ネシ  
タラ、ソレハ入レナイ、輸入ヲ許サナイト  
斯ウ云フ御答ガアッタノデ、聞キ誤リデアレ  
バ……

○國務大臣(片岡直溫君) 其通りデゴザイ  
マス

○內田嘉吉君 サウ致シマス、外國カラ  
入ラヌスト、其三十二種類ニ付テハ日  
本ノ製造者ガ價ヲ自分デ決メルコトガ出來  
ルノデアアルカラ、競争者ガ無イノデ、サウ  
致シマス、其品物ニ付テハ需要者ガ高イ  
料金ヲ拂ハナケレバナラヌト云フ結果ニナ  
ラウト思ヒマス、ソレハ何カ國內デ價ヲ御  
定メニナルト云フコトニ付テ方法ガ付クモ  
ノデアラウカ如何、斯ウ云フ質問デアリマ  
ス

○國務大臣(片岡直溫君) 御尋ノ御趣旨ハ  
詰リ內國デ出來ル物ハ外國カラ入レス、サ  
ウスルト、內國デソレヲ拵ヘル者ガ自然ニ  
値段ヲ釣上ダテ、不當利得ヲ得ヤセヌカト  
斯ウ云フ御趣旨カト思ヒマス、唯今マデニ  
サウ云フ事實ヲ現ハシタコトハゴザイマセ

ヌガ、ソレハドウナラテ居ルカ、チヨット詳  
シイコトハ……

○政府委員(宮內國太郎君) 唯今大臣カラ  
申上ダマス通りニ、政府ト致シマシテ、  
日本內地ニ出來テ居ル物ニ付キマシテハ、  
ソレヲ輸入ヲ制限イタシマセヌト云フコト  
ニナリマス、ソレト云フ、非常ニ重要産業デ  
アル染料工業ニ付テハ、根柢ヨリ破壊サレ  
ルト云フコトニナリマス、デゴザイマス、  
故ニドウ致シマシテモ、輸入制限ヲヤラナ  
ケレバナリマセヌト云フコトハ、大臣カラ  
モ度々申サレタ譯デゴザイマスガ、最近、  
輸入制限ヲシテ居リマス、サウ致シマスル  
ト云フト輸入ヲ許可イタシマセヌ、從ヒマ  
シテ、非常ニ價格ノ騰貴スル場合ト云フヤ  
ウナモノガアリ得ベキコトデアアルノデゴザ  
イマスルガ、今日ニ至リマスルマデ、左様ノ  
コトハ無イノデゴザイマス、是ハ大臣カラ  
申上ダマシタ通り、無イノデゴザイマス、  
併ナガラ若シ將來ニ於キマシテ製造工業者  
ガソレヲ獨占イタシマシテ、品物ヲ騰貴セシ  
ムルト云フコトニナリマシタナラバ、即チ其  
場合ニ於キマシテ輸入制限ヲ緩メマシ  
テ、其騰貴スル品物ヲ入レテ來ルト云フ聲  
ダケデモスレバ、其價格ハ低落イタスコト  
ト考ヘテ居ルノデアリマス、關稅ヲ一率ニ  
高イ稅ヲ掛ケテ、染料ヲ獎勵スベキデア  
ルト云フ議論モゴザイマス、ソレドモ、ソレ  
ノ適用ガ出來ナイト云フノハ、之ヲ一率ノ  
關稅ヲ高ク課シテ置クト云フコトニナリマ  
シタナラバ、品物ガ騰貴スルト云フ虞レガ  
ゴザイマス、ソレハ出來マセヌノデア  
リマシテ、其點ヲ考慮イタシマシテ輸入  
制限ヲ以テマシテ、釘着ケニ致シマセヌデ  
其處ニ行政權ノ自由ノ裁量ヲ以テマシテ、  
若シ高クナッテ困ルト云フヤウナモノガゴ  
ザイマスナラバソレヲ低メル、併ナガラ相

當ノモノヲ……而シテ生産業者ガ相當ノ利  
益ヲ收メテ行クコトノ出來ルヤウナ場合ニ  
ハソレヲ其儘存シテ行ク、斯ウ云フヤウニ  
致シタイト云フ考デ居ルノデゴザイマシ  
テ、此點ニ對シテハ深く考ヘテ居ル次第デ  
アリマス

○委員長(伯爵柳澤保壽君) マダ御質問モ  
アルヤウデアリマスガ、暫ク休憩イタシマ  
シテ午後ニ致シタイト思ヒマスガ、如何デ  
スカ

○男爵東郷安君 チヨット商工大臣ノ御出  
席ノ機會ニ……簡單デゴザイマス、五分間  
バカリ……昨日斯ウ云フ所デ質問ヲ留保イ  
タシテ置イタノデアリマスガ、私ノ商工大  
臣ニ御尋イタシタイノハ、豫テ我國ノ液體  
燃料ノ懸案トナッテ居リマスル點デゴザイ  
マス、今回ノ稅率改正ニ依テ稅率ノ按排  
ハ單ニ輕イモノト重イモノトノ稅率……稅  
整ヲサレタト云フ止マルノデアッテ、特  
殊ノ保護政策ヲ茲ニ現ハサレタヤウニ思ハ  
ナイノデアリマス、必ズシモ私ハ液體燃料  
ニ付テ、即チ石油ニ付テ之ヲ關稅ヲ以テ保  
護シロト論ズルノデハナイノデアリマス、  
免ニ角當局ニ於テモ必ズシモサウ云フヤウ  
ナ意味ヲ以テ稅整ヲサレタノデハナイカト  
諒解イタシテ居リマス、ソコデ私ハ伺ヒタ  
イノデアリマスガ、豫テ此種ノ問題ハ貴族  
院ニ於キマシテモ年來ノ懸案デアアルノデア  
リマス、而シテ度々當局ニ多クノ機會ヲ以  
テ建言イタシテ居リマスル趣意ハ、我國ニ  
於ケル石油ノ資源ガ現在迄知ラレテ居ル所  
ニ於テハ甚ダ乏シイ、而シテ斯カル重要ナ  
ル資源デアアルニ拘ラズ、外國ニ於テ我國ハ  
其資源ヲ確保スル手段ニ甚ダ乏シイ、一體  
ソレハ政府ハ如何ナル方針ヲ以テ我國ノ液  
體燃料ノ政策ヲ進メテ行カレルノデアアル  
カ、速ニ適當ナル手段ヲ講ゼラレタイト云

フコトヲ多クノ機會ニ於テ繰返シテ居ルニ  
拘ラズ、歷代ノ政府ハ甚ダ此點ニ付テ、統  
一組織ノ政策ヲ講ゼラレルニ遺憾ガアル  
ノデアリマス、デ我々同志ハ斯ルコトデ以  
テ時日ヲ遷延シテ行クト行フコトハ、如何  
ニモ總テノ點カラ苦心ニ堪エナイノデアリ  
マス、何トカ現在ノ政府ニ對シテ今少  
シク總タル約束ノ實行ヲ希望イタシタイ  
ト云フ理由ヲ以テマシテ、今回議會開會以  
來各種ノ委員會其他ニ於テ同志ノ者カラ、  
屢々當局ヘ建言ヲ致シテ居ルノデアリマ  
ス、今朝迄ノ各種ノ委員會ニ於キマスル此  
種ノ建言ノ結果ヲ申シマス、最モ國防上痛  
切ナル關係ヲ持テ居リマス、海軍大臣ハ  
此點ニ付キマシテハ誠ニ遺憾ニ思フ、海軍  
トシテ年來相當ノ方策ヲ講ジテ居タケレ  
ドモ、マダ他省ト聯絡シテ十分ナル政策ヲ  
極メルト云フ所マデニハ至ッテ居ラナイ、  
此點ニ付テハ相當考慮ヲ致シ、相當ノ機關  
ヲ設ケテ成ベク速カク機會ニ於テ石油ノ政  
策樹立ニ對スル法策ヲ決メルコトハ自分ト  
シテ最モ希望スル所デアルト云フコトモ申  
述ベラレマシタシ、總理大臣モ又同様意味  
ニ於テ議會後相當ノ考慮ヲスルト云フ所マ  
デ御話ガ進ンデ居ルノデアリマス、デ申上  
ダマデモナク此種ノコトハ何人ニ御話ヲ  
致シマシテモ我國ノ石油政策ヲ確定スルト  
云フコトハ、誰一人反對サレル筋合ノモノ  
デハナイノデアリマス、ソレドモ、ツイ餘リ  
長イ懸案デモアルシ、當然ノコトデモアル  
シ、當然ノコトデモアルノデ、各省ノ間、  
若クハ官民ノ間ニ聯絡統一ノアル政策ヲ進  
メテ行クト云フ方法ガ大變缺ケテ居タノ  
デアリマス、是ハ實ニ遺憾ニ堪ヘナイノデ  
アリマスガ、現在商工省ノ御方針ト致シマ  
シテハ主義ニ於テ別段御反對ノ事モナイト  
思ヒマス、我々ノ希望ヲ容レテ何等カ此種

ノ研究調査ヲ進メル機關ヲ設ケラレルコトニ御取計願ヘナイノデアリマス、モウ少し具體的ニ申上ゲマシレバ、結局内地ニ於テ、我國ノ石油資源ガ果シテアルカナイカト云フコトヲ種々ナル方面カラ、今少シ金ヲ掛ケテ調査シテ見ル必要モアルシ、又之ヲ保護イタシマスモ、結局英吉利其他ノ如ク、一定不動ノ方針ヲ以テ外國ニ於ケル此種ノ資源ヲ確保ストニ朝野一致シテ進マナケレバナラヌト云フコトニナルデアリマス、是等ノ點ニ付テ當局トシテハ如何考ヘラレテ居リマス、此機會ニ於テ、幸ニ御意見ヲ承ハルコトガ出來マシレバ甚ダ仕合セデアリマス

○國務大臣(片岡直溫君) 燃料問題、殊ニ石油ノ問題ニ付キマシテハ海軍ハ素ヨリ、極メテ必要ナルモノデアリマシテ、而モ日本ニ於テハ今日生産ガ極メテ少ナイノデアリマス、是ハ國トシテ、十分ノ調査研究ヲ考慮イタサヌケレバナラナイ仕事デアルコトハ全ク御同感デアリマス、實ハ私ハ此事ニハ極メテ素人デゴザイマシタレドモ、極ク常識ノ上カラ考ヘテ見マシテモ、樺太ノ方面カラ北海道ヘ、サウシテ秋田カラ新潟ヲ經テ静岡ノ方面マデ石油ノ脈ハ續イテ居ルト思フテ居ルノデアリマス、是程ノ長イ間ノ脈ヲ持チナガラ、是ガ石油ハ出ナイモノト見究メテシマフト云フヤウナコトハアリ得ベカラザルコトデアル、ソレデ有體ニ申上ゲマスト、本年ノ豫算中ニ於テ、切メテ十バカリモウ少シ深く掘テ見ル、相當ノ助成金ヲ與ヘテ掘ラシムル、此主義ヲ採シテ實驗シテ見タイ、斯ウ云フ考ヲ持テ進ンデ見タノデアリマスガ、財政ノ都合上、遂ニ成立ヲ見ルコトガ出來ナカッタノデアリマス、併ナガラ深く掘テ成功スルデアラウト思ハレルコトハ、既ニ臺灣ノ方面ニ

於テハ、マダ詳細人ヲヤンテ調ベテ居リマセヌガ、可成リ深掘リヲシテ餘程多量ナモノガ出ルヤウニナツテ居ル、今回又日露條約ノ結果トシテ不日石油會社ノ成立ヲ見ルヤウニナツタノデアリマス、是等ノ方面モ尙ホ調査スル必要ガアラウト思ヒマス、ソレデ此議會終了後、ナントカ石油問題ノ解決ヲ見ル方法ニ付テ關係ノ所ニモ相談ヲ致シテ考究イタシテ見タイト云フ考ヘデ、併シ今調査機關ト云フ御話モゴザイマシタガ、其機關ヲ拵ヘテ調査ヲシナケレバ行カヌカ、又ハ別ノ方法ヲ以テ相當ノ調査ヲ遂ゲルカ、是等ハ一通リ研究ノ結果ニ於テ定マルノデアリマシテ、今直チニ調査機關ヲ置クト云フコトハ申上ゲマセヌガ、御趣意ノ如キ意思ハ當局トシテ深く考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵東郷安君 極メテ満足ナル御答辯ヲ得マシテ甚ダ仕合ニ存ジマス、一言申添ヘテ置キマスガ、私ハ世間ニ有觸レタヤウナ政略的ノ調査機關ナドハ此際御設ケ下サラヌコトヲ希望イタシマス、寧ろ實際ニ一日モ早く實行ニ著手サレ具體化スルト云フコトヲ切ニ希望イタシテ、其點ハ當局ニ全然御任カセシテ置ク次第デアリマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 午前ノ委員會ハ是デ散會イタシマス、午後ハ一時三十分カラ會議ヲ開キマス

午後零時十二分休憩

午後一時三十分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 午前ニ引續キマシテ委員會ヲ開キマス、唯今專賣局長官ガ見エテ居ラレマスカラチヨット順序ハ變リマス、其御話ヲ承リタイト存ジテ居リマス

○神野勝之助君 青島還付ニ依リマシテ青

島ニアル所ノ日本人ノ經營スル鹽田ト云フモノヲ支那ニ引繼イダ譯デアリマスガ、今日ニ於テ青島鹽ヲ我が國ニ輸入スルニ付テ支那トノ協定ノ事情ハドウ云フ風ニナツテ居リマスルカ

○説明員(今北策之助君) 是ハ數年來懸案ニナツテ居タノデアリマシテ、漸ク此二月ノ十二日ニ協定ヲ濟マシタノデアリマス、昨年ノ議會ニ於キマシテ豫算ノ第一分科會デチヨット御質問ガアリマシテ御答イタシテ置イタノデアリマスガ、御承知ノ通り山東懸案細目協定ノ際ニ支那側ノ委員ノ王正廷ト云フ人ガ青島ノ鹽ノ輸出ニ付テハ其輸出稅ハ從來ノ例ニ依ルト云フコトヲ聲明シタノデアリマス、併ナガラソレハ協定ニハ載セナイ、斯ウ云フコトニナリマシタ、其協定稅金ノコト等ハ決定シテ居ルト我々ハ信ジテ居タノデアリマスルガ、尙ホ細目ノ細目ト申シマスガ、尙ホ細カイ手續キヲ日支兩國ノ主務官廳ニ於テ協定スルト云フ點ガアリマス、ソレヲ協定イタシマス爲ニ大正十二年ノ十二月カラ專賣局ノ官吏ヲ支那ヘ派遣イタシマシテ、サウシテ支那ノ隨務署ノ代表者トガ集リマシテ細カイマダ未決ノ點ニ付テ協議ヲ致シタイノデアリマスガ、其際ニ支那ノ委員ガ唯今ノ王正廷氏ノ聲明ヲ、我々ノ言葉デ申シマスト曲解ト申シマスガ、諍辯ヲ弄シタト申シマスガ、其王正廷氏ガ從來ノ例ニ依ルト云フコトハ、是ハ專賣局ガ買フ鹽ニ過ギナイノデアツテ、工業用ノ鹽トカ、或ハ朝鮮ニ出シマス鹽トカ云フノハ別デアル、斯ウ云フコトヲ言ヒ出シタ、ソレハ意外デアル我々ハ、朝鮮モ固ヨリ日本ノ中デアルカラ、朝鮮ニ出ス鹽ハ、從來ノ稅、從來ノ稅上言ヒマスト、云フト、百斤ニ付テ銀三仙デアアルノデアリマス、ソレカラ工業家ノ用フル鹽ト云フモノハ矢張

リ一旦專賣局ガ買入レタノヲ、ソレヲ工業家ニ直グ賣ルノデアリマス、矢張り之ヲ埋窟上カラ申シテ專賣局ガ買フノト同ジデアル、何レモ皆三仙ノ稅金デアル、斯ウ云フコトガ重ナル爭點ニナリマシテ、支那側モ中ミ讓リマセヌデ、到頭十三年ノ五月ニ談判ヲ中止シテ歸テ來タノデアリマス、ソレカラ内地ニ於テハ御承知ノ通り非常ニ鹽ガ豐作デアリマシテ、談判ヲ急ク必要ガイ此方ノ主張ヲ讓リテ迄尙ホ協定スル必要モ認メナカッタノデ其儘ニナツテ居リマシタガ昨年十四年ノ春頃カラ北京ニ於ケル日本公使館ノ人ニ依頼シマシテ、支那側ノ意嚮ヲ探テ貰ヒマシタ所ガ、段々ト早ク協定シタイト云フ意嚮ヲ見受ケタ、ソレハ青島ニ段々鹽ガ停滯シテ參リマシテ、支那ノ方デモ早クシタ方ガ利益ト思フタノデアリマス、ソレデ又談判ヲ更ニ開クコトニナリマシテ、主トシテ今ノ稅金ノコトニ付テ交渉ヲ重ネタ、其結果昨年ノ十一月末頃ニ大體ノ意見ガ一致イタシマシテ、假調印ヲ致シマシタ、其正式調印ヲ十二月末頃ニ致ス譯デアリマシタ處ガ、丁度支那ニ戰爭ガ起リマシテ、運輸署長ガ逃ゲテシマイマシタ、相手方ガナクナリマシタカラ遅レテ居リマシタガ、漸ク今年ノ二月十二日ニ正式調印ヲ致シマシタガ、内容ハ唯今問題ニナツテ居リマス稅金ノ點デ、内地ノ專賣局ガ直接買フ鹽ハ銀三仙ノ輸出稅タケデアリマス、ソレヲ工業家ニ賣ル鹽、支那ノ方カラ工業家ニ賣ル鹽ハ銀三仙ノ外ニ公費ト致シマシテ銀三仙ヲ加ヘル、合セテ六仙ニナツテ居リマス、ソレカラ朝鮮ニ出シマス鹽ハ輸出稅ハ銀三仙ヲ加ヘル、合セマシテ十二仙ニナル譯デアリマス、マア其三ツニ分レタ譯デアリマシテ、專賣局ハ三仙、工業家ノ買フ鹽ガ六仙、

ソレカラ朝鮮ニ出シマスノハ十二仙、斯ウ  
云フコトニナッテ漸ク解決ヲイタシタノデ  
アリマス、斯ノ如ク工業家ニハ三仙餘計多  
クナルコトニナリマスシ、朝鮮ノ方ハ九仙餘  
計ニナリマス、是ハ中ニ談判ヲ致シタノデ  
アリマスガ、支那ノ方デドウシテモ譲歩イ  
タシマセヌ、工業家ノ三仙ト云フモノハ、  
段々工業家ノ方面ノ言フコトヲ聞イテ見マ  
シタガ、先ヅソレヲ譲歩シテモ青島ノ鹽ノ  
方ガ宜イト云フ意嚮デアリマシタ、ノミナ  
ラズ三仙譲歩イタシマシテモ、其外ニ此專  
賣局ガ直接買ヒマス其鹽ノ特許權ハ……支  
那ガ輸出スル特許權ト云フモノハ一人デア  
ル、或ル支那ノ會社デアリマスガ、其會社  
一ツデアリマスガ、工業家ノ買フ相手方ノ  
輸出特許人ハ三名以上數名ニ是非シテ貰ハ  
ナケレバナラヌト云フコトヲ我々ガ主張シ  
タ、ソレハ三名以上數名ノ鹽商人ニ付テ日  
本ノ工業家ガドレカ安イノヲ買フヤウニシ  
タイト云フ斯ウ云フ我々ノ考デアリマシテ、  
其點ニ於テハドウシテモ我々ハ主張ヲ貫ク  
強硬ナル考ヲ持テ居リマシタ、ヤツト其點  
ハ支那ノ方ガ譲歩イタシマシテ、我々ノ主張  
通り三名以上數名ノ輸出特許人ヲ置クト斯  
ウ云フコトニサシタノデアリマス、是ニ對  
シマシテ或ル場合ニ專賣局ノ買フヨリハ、  
或ハ三仙、或ハ四仙安イ鹽ヲ工業家ハ買ヒ  
得ルカトモ思ヒマス、ソレデ三仙公費ノ方  
デ負擔ガ殖エマスケレドモ、結局專賣局ノ買  
フノト同ジ割ニナルノデハナイカト思ヒマ  
スシ、若シ又工業家ガドウシテモ專賣局ヨ  
リ高イ鹽ヲ買フト云フコトニナリマス、ト  
ソレハ專賣局ノ鹽ヲ工業家ニ賣ッテヤッテモ  
宜イ、斯ウ云フ方法モアリマスノデ、先ヅ  
公費三仙ヲ譲歩シタ譯デアリマス、朝鮮ノ  
方ハ九仙ヲ公費トシテ、加ヘルコトニナッ  
ノデアリマスガ、是ハ非常ニ我々ノ方デ談

判上非常ニ弱味ガアッタノデアリマス、ソ  
レハ此談判中ニ、朝鮮ニ於ケル日本ノ商人  
ガ、青島ノ鹽ヲ普通ノ税金、即チ百斤ニ付  
テ二十仙ノ税金ノ掛ッテ鹽ヲドシ……ト朝  
鮮ニ輸入シテ參ッタノデアリマス、ソレヲ  
支那ノ委員ノ方ガ抑ヘテ居ルノデスカラ、  
朝鮮ノ方デハ二十仙ノ税金デモドシ……行  
ク、ソレヲ負ケル必要ハナイト云フノデ、  
是ハ事實デアアル譯デアリマスカラ、ソレヲ  
如何トモ致方ナクテ、漸ク九仙ノ公費デマ  
ア落著クコトニシタノデアリマス、大體左  
様ナ譯デアリマス

○神野勝之助君 鹽ノ生活上工業上必要デ  
アルト云フコトハ改メテ申ス迄モナイノデ  
アリマス、我國ノ鹽ノ消費量ハ凡ソ五億斤  
デアリマスガ、五億斤ノ中、内地ノ生産ト  
云フモノガ五分ノ一位デアッテ、大部分ト  
云フモノハ、臺灣トカ關東州トカ、青島ト  
カカラ輸入シテ、僅ニ其需要ヲ充シテ居ル  
ノデアリマスルガ、御話ノ協定ニ依ルト云フ  
ト、青島鹽ト云フモノガ三仙トカ六仙トカ  
云フ輸出稅ヲ掛ケラレネバナラヌト云フコ  
トニナッテ、從來ヨリハソレダケ不利益ヲ  
生ズルト云フコトニナリマスルガ、ソレハ  
宜イトシテモ尙ホ根本ニ逆ッテ考ヘテ見  
ルト云フト、支那ハ騷動ト云フモノガ常ニ  
絶ヘナイ、又排日運動ト云フヤウナモノガ  
始終起ッテ、青島鹽ノ輸出ヲ止メルト云フ  
ヤウナコトガナイトモ限ラヌ、サウ致シマ  
スルト云フト、我國ノ生活上工業上ノ生命  
トシテ居ル所ノ鹽ニ缺乏ヲ生ズルト云フヤ  
ウナ虞レガアリハセヌカト思フノデアリマ  
スガ、青島鹽ノ輸出ニ付テ誤リナリ、齟齬  
スル所ナク輸出シ得ルト云フ御確信ハアル  
ノデアリマスガ

○說明員(今北策之助君) 唯今ノ御質問ノ  
中ニ數量ノ點ガアリマシタガ、内地ノ鹽ノ  
需用額ハ一年ニ約十四億斤デアアル、其中内  
地デ出來マスノガ九億四千万斤、後ノ四  
億斤ト云フモノヲ外カラ供給ヲ仰グト云フ  
斯ウ云フコトニナッテ居リマス、先ヅ全體ノ  
三分ノ二ヲ内地ノ鹽ヲ供給ガ出來、他ノ殘  
リノ……三分ノ一ヲ他カラ仰グト斯ウ云フ  
コトニナッテ居リマス、此四億或ハ五億ホド  
ノ不足カラ申シマシテモ、其中ノ大部分ハ  
臺灣ト關東州ニ於テ供給スルノデアリマシ  
テ、十五年度ノ豫定ト致シマシテハ、臺灣  
ノ鹽ヲ一億三千万斤、關東州ノ鹽ヲ一億八  
千万斤位ニ是デ後青島カラ持ッテ來タイト思  
フノハ、残りノ一億五千万斤デアリマス、  
青島ノ鹽ハ主トシテ工業家ノ使フ鹽デ、其  
他ノ鹽ノ用途ハ皆外ノ鹽ヲ問ニ合フ、斯ウ  
云フ狀況デアリマス、萬一青島ノ鹽ガ這入ッ  
テ來ナイヤウナコトニナリマシテモ、今日  
デハ世界ノ到ル所カラ鹽ヲ取ルコトガ出來  
マスノデ、一二ヶ月ノ餘格ガアリマスレバ安  
南カラモ取レマスシ、或ハ遠ク「ポルトサ  
イト」、西班牙、「チユニス」、埃及邊リカラ  
モ取レマス、又近頃ハ露西亞ノ方カラ頻  
リニ鹽ヲ賣込ム方法ヲ講ジテ居ルト云フコ  
トモ聞イテ居リマス、到ル所カラ鹽ガ取レ  
マスカラ、一億八千万斤ノ鹽ヲ萬一青島カ  
ラ取レマセヌト致シマシテモ、相當ニ供給  
ノ途ハアラウト思ヒマス、ノミナラズ專賣  
局ノ今日ノ方針ト致シマシテハ約五億斤乃  
至六億斤ノ「ストツク」ヲ持ツト云フ計畫デ  
進ンデ居ルノデアリマス、其位ノ鹽ガアリ  
マシタナラバ四ヶ月青島カラ鹽ガ參リマセ  
ヌデモ、相當ニ此「ストツク」ヲ以テ供給シ  
得ル、其間ニ又遠クノ安イ所ノ鹽ヲ外カラ  
取寄セル、斯ウ云フ考デアリマシテ、先ヅ  
供給上ニ付テハ御安心ヲ願ッテ宜カラウト  
思ッテ居リマス

○神野勝之助君 鹽ニ付テハ政府ハ收入主

義ヲ拾テ、國民ノ需要ヲ滿スト云フ主義ヲ  
執ッテ來テ居ラレルノデアリマスガ、關東州  
トカ青島トカ云フ所ノ鹽ト云フモノハ生産  
費ハ極ク安クテモ日本ニ持ッテ來テ高クナ  
ルト云フノハ運賃ノ爲ニ高クナルノデアリ  
マスガ、既ニ鹽ニ付テ收入主義ヲ拾テルト  
云フナラバ、政府ハ更ニ進ンデ此運送ヲ專  
賣局自ラ經營セラレテ安キ鹽ヲ日本ノ内ヘ  
入レルト云フ御考ハナイモノデアリマセウ  
カ

○說明員(今北策之助君) 其點ニ付テハ從  
來カラ種々調査ヲ致シタコトモアルノデア  
リマスケレドモ、今日迄マダ實行スルト云  
フ所マデ決定イタシテ居リマセヌ、或ハ其  
方ガ利益ニナルカモ知レマセヌトモ思ヒマ  
スルガ、尙ホ一ツ能ク調査ヲ繼續イタシタ  
イト思ッテ居リマス

○神野勝之助君 モウ一ツ伺ヒマスガ、鹽  
ガ青島カラ取レナケレバ何處カラデモ取ッ  
テ來ラレルト云フ御話デアリマシタガ、我  
ガ國ノ支那海若クハ日本海方面ノ制海權ヲ  
失フト云フヤウナコトハナカラウトハ思ヒ  
マスルガ、併シドウ云フ事變ガ他日起ラヌ  
トモ限ラヌ、幾ラカ、此制海權ヲ脅カサレル  
ト云フヤウナコトガナイトモ限ラナイト思  
フ、サウ致シマススト云フト鹽ノ自給策ト云  
フコトニ付テモ考ヘナケレバナラヌノデア  
リマスガ、先達ッテカ、此海水ノ直煮法、海  
水カラ直ニ鹽ヲ取ルト云フ方法ニ付テ或ル  
學者ガ研究セラレテ、專賣局ニ於テモ研究  
所ヲ建テラレタヤウデアリマスガ、其當時  
ハ生産費ガ掛ッテドウモ面白クナイト云フ  
ヤウナ結果ノヤウニ伺テ居リマスガ、其後  
ドウ云フコトニナッテ居リマスガ

○說明員(今北策之助君) 御尋ノ通り或ル  
學者ガ海水カラ直ニ鹽ヲ取ルト云フコトヲ  
發明サレマシテ、非常ニ有益ナル發明ト考

貴族院關稅定率法中改正法律案特別委員會會議事速記第六號 大正十五年三月十九日

居リマセヌ、然ルニ此曹達灰ノ原料トスル  
鹽ヲ每百斤ニ付テ七十一錢ヅツ損ヲスルト  
云フコトニナリマス、直チニ鹽專賣ソレ

自身ニ於テソレダケノ損失ガ現レテ來ルノ  
デアリマシテ、ソレヲ若シ唯今ノ原則ニ依  
リマシテ、收支損得ナイヤウニシヤウト云  
フコトニシヤウトシマスナラバ、其曹達灰  
ノ原料トシテ參リマシタ鹽ノ損失ヲ全體ノ  
鹽ノ價格ニ割振ル、是ヨリ外ニ仕方ガナイ  
ノデアリマスガ、サウシマスト、曹達灰ノ  
方ハ成立ツカモ知レマセヌガ、ソレガ爲ニ一  
般國民ガソレダケ高イ鹽ヲ使用シナケレバ  
ナラヌ、斯ウ云フコトニ舞戾、テ來ルノデア  
リマシテ、是ハドウモ面白クナイ方法デア  
ル、デアリマスカラ、寧ろ是ハ正々堂々ト  
法律ヲ造、テ補助金ヲ給スルト云フノガ宜  
イ方法デアルマイカ、斯ウ云フ説ニナリマ  
シテ、ナカ／＼議ガ決シナイノデアリマシ  
テ、目下尙ホ研究中デアリマス、何トカ決  
定シタイト思、テ我々努力致シテ居リマス  
ガ、マダ今日マデ決定ヲ見テ居リマセヌ次  
第デアリマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 森君ヨリ此鹽  
ニ付テ質問シタヒト云フ希望ガアリマス、  
委員デハゴザイマセヌガ、前例ガアルノデ  
マリマスカラ、御許シシテ如何デアリマス  
カ、一應諸君ニ御諮リ致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員外議員(森平兵衛君) 私ハ此酸化  
「コバルト」ト、亞鉛華ノコトニ付テ政府委  
員ニ御尋ネシタイ、酸化「コバルト」ハ御承  
知ノ通ノ珪瑯鐵器ノ原料デアルコトハ私ガ  
申上デルマデモアリマセヌガ、内地ニ於ケ  
ル所ノ生産量モ到底今日ノ現狀デハ約十分  
ノ一ニモ足ラヌヤウニ思フノデアリマス、  
然ルニ從來無稅デアリマシタモノガ一躍毎  
百斤百二十八圓ト云フ高率ノ稅ヲ課セラレ

ルト云フコトハ如何ニモ不當デハナイカト  
思フノデアリマスルガ、ドウ云フ見地デ以  
テ政府ガ斯ノ如キ重税ヲ課シテ輸出ノ獎勵  
ヲ御効デニナルデアアルカ、第一ニ御伺ヒ  
シタイト思フテ居リマス、第二ニハ亞鉛華ガ  
從來是モ無税デアッタニモ、拘ラズ今同ハ矢  
張り有税ニナッテ居ルハ御承知ノ通り「ペ  
イメント」並ニ護謄ノ原料ニナリマシテ、護  
謄ハ輸出ハ澤山致シマセヌガ「ペイメント」ト  
云フ物ハ漸ク其工業ノ基礎ガ確立シ掛テタ  
位ノモノデアリマシテ、將來内地ノ「ペイ  
メント」ニ付テハ十分有望ナ事業デアルト私  
ハ思フ、ソレニ拘ラズ今同此亞鉛華ニ對  
シテ税ヲ課ケルト云フコトニ付テノ政府ノ  
御意思ガアル所ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(黒田英雄君) 酸化「コバルト」

ニ付キマシテハ御述ベニナリマシタ通り珐  
瑯鐵器ニ用キラレテ居ルノデアリマシテ、  
我ガ國ノ産業上必要ナ品物デアアルノデアリ  
マス、所ガ此酸化「コバルト」ハ從來ニ於テ  
ハ我ガ國ニ於キマシテ、其生産ガ無カッタ  
ノデアリマス、從テソレ等ノ品物ハ内地  
ニ生産サレズシテ、工業用ニ必要デアルト  
云フ理由ヲ以テマシテ無税ニ致シテ居タ  
ノデアリマスルガ、近來此酸化「コバルト」ニ  
付キマシテ生産ヲ致シマスルコトニ於テ研究  
ヲ致シマシテ、既ニ其研究ニ成功ヲ致シテ  
居ル所ガアルノデアリマシテ、是ハ御承知  
デモアラウト思ヒマス、一時毎日三千封度  
内外ノ生産ヲシテ居タヤウナ状況デアッタ  
ノデアリマスルガ、併シ一面ニ於キマシテ  
ハ、酸化「コバルト」ハ外國ノ「コバルト」ガ  
無税デアッタト云フヤウナコトカラ致シマ  
シテ、生産費ニ於テナカク、競争ガ困難ト  
云フヤウナ爲ニ一時其事業ヲ中止シテ居  
タト云フ風ナ狀況ニ相成テ居ルダノデア  
リマス、然ルニソレ等ノ技術上ニ於キマシ

テ、是ガ出來ルト云フコトニナッテ居ルノデ  
アリマスルト、同時ニ又一面ニ於キマシテ  
ハ既ニ相當ノ生産ヲ爲シ得ル設備ヲ致シテ  
居ルノデアリマシテ、是モ活用ヲ致シマシ  
タナラバ、相當ノ生産ヲ舉ゲルコトガ出來  
ル、即チ生産能力モ相當ニ持ッテ居ルノデ  
アリマスカラ、之ヲ運轉致シマスレバ、相  
當ノ生産率ヲ舉ゲルコトガ出來ルト云フ風  
ニ考ヘルノデアリマス、又一面カラ見マス  
ト、此酸化「コバルト」ハ含銅硫化鐵礦ノ  
中カラシテ銅ヲ採リマシテ、廢液ヲ處理致  
シマシテ、採ルコトニ相成テ居ルノデア  
リマシテ、ソレ等ノ鑛業ノ方面カラ見マシ  
テモ、是等ヲ折角採リ得ル物ヲ而カモソレ  
ヲ抛棄シテ居リマスル物カラシテ採リ得ル  
コトニナリマスレバ、一面ニ於テハソレ等  
全體ノ生産ノ上ニ於テ大イニ有利デアリマ  
スシ、又一面ニ於キマシテハ必要デアリマ  
ス所ノ酸化「コバルト」ガ内地デ供給ガ出  
來ルト云フコトニ相成リマスレバ、非常ニ  
將來是等ノ工業ノ上ニ於キマシテ、ソレヲ  
利用致シマスル工業ノ上ニ於キマシテモ非  
常ニ安全ニ相成ルコトデモアルノデアリマ  
ス、ソレ故ニソレ等ガ出來ルヤウニ段々  
ナッテ參リマスレバ成程一時ハ無税ノモノ  
ガ有税ニナリマシテ、一時多少ノ使用者ニ  
不都合ヲ及スコトハアラウト思ヒマスケレ  
ドモ、併ナガラ其結果ト致シマシテ、生産  
力出來生産ガ段々殖エテ行クト云フコトニ  
ナリマスレバ、生産費ハ著シク減少スルト  
云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、品質  
ニ於キマシテモ、外國品ニ殆ド劣ラナイト  
云フ風ナ物ヲ生産スルコトガ出來マス、サ  
ウシテ其價格モ漸次下ガルト云フコトニナ  
リマスレバ、外國品ニ獨占サレテ居リマシ  
テ、其價格ヲ自由ニサレテ居ル、而カモ内  
地ニ必要ナモノデアッテ外國ニ自由ニサレ

テ居ルモノガ獨立スルコトガ出來ルト云フ  
コトニナレバ、國策ノ上カラ見マシテ非常  
ニ喜フベキコトデナカラウカト云フヤウナ  
見地カラ致シマシテ、必要ナル程度ノ稅率  
ヲ今同盛リマシタ次第デアリマス、ソレカ  
ラ亞鉛華ニ付キマシテハ、從來亞鉛華ハ無  
稅デアルト云フ御話デアリマシタガ、從  
來此亞鉛白ノコトデアアラウト考ヘマスル  
ガ、是ハ無税デアアリマセヌノデ、二圓十  
錢ヲ課稅イタシテ居ルノガ、今回四圓八十  
五錢ニ上リマシタノデアリマスガ、是ハ先  
日御說明申上デマシタヤウニ從來此「ペイ  
メント」ニ付キマシテ英吉利ト協定ガ昨年ノ  
三月マデアリマシタ結果ト致シマシテ亞鉛  
白ノ：：亞鉛華ノ製造ト云フモノヲ内地ニ  
於キマシテ維持シテ行ク、其製造工業ヲ外  
國ニ對シマシテ維持シテ行カウト云フノ  
付キマシテハ、相當ニ此稅率ヲ引上ゲル必  
要ガアッタノデアリマス、然ルニ「ペイ  
メント」ニ付テ協定ガアリマスル結果、其原料タ  
ル亞鉛華ヲ引上ゲルコトガ出來ナイ結果ト  
致シマシテ、此二圓十錢ノ稅率デアリマシ  
タ、サウシテソレニ對シマシテ原料タル亞  
鉛ニ對シテ稅率ヲ致シテ、事實引上ゲタト  
同ジヤウナ結果ヲ得セシメテ居タノデア  
リマスルガ、昨年ノ三月カラ致シマシテ英  
吉利トノ協定ガ取レマシテ、「ペイメント」ニ  
付テモ適當ノ稅率ヲ盛ルコトニ致シタノデ  
アリマス、從テ此亞鉛華ニ付キマシテモ  
適當ノ稅率ニ依リマシテ内地ノ亞鉛華ノ製  
造ノ事業ガ成立テ行キマスルヤウニ適當  
ノ稅率ヲ盛リマシタ次第デアリマス、若シ  
以前ノ如ク安クシテ「ペイメント」ノミノ稅率  
ヲ上ゲマスと云フコトニナリマスと云フ  
ト、是ハ亞鉛華ノ事業ト云フモノヲ非常ニ  
苦シイ立場ニ置イテ、寧ロ成リ立タナイヤ  
ウニシテ、サウシテ其製品タル「ペイメント」

ノミヲ保護スルト云フコトノ結果ニ相成ル  
ノデアリマス、又「ペイメント」ニ對シテ不當  
ノ保護ヲスルト云フ結果ニモナルノデアリ  
マス、又稅率ヲ適當ニ盛テ置キマシテ、  
尙且ツ炭稅ヲスルト云フコトニナリマスと  
云フト、是ハ亦亞鉛華ニ對シマス不當ノ保  
護ニナルノデアリマスルカラ、寧ロ從來炭  
稅ヲ致シテ居リマシタノハ變則的ノコト  
デ、已ムヲ得ズ致シテ居タノデアリマス  
ルカラ、今回適當ノ稅率ニ依リマシテ亞鉛  
華モ製造ガ内地デ出來ルヤウニ、ソレカラ  
又「ペイメント」モ内地デ出來ルヤウニスル  
ト云フ順序ニ致シタ次第デアリマシテ「ペイ  
メント」ニ付キマシテ「ペイメント」ノ稅率ヲ安  
クシヤウト云フコトニナレバ亞鉛華モ勿論  
引下ゲルト云フコトニナリマスレドモ、  
「ペイメント」ヲ下ゲルコトニナルト今度「ペ  
イメント」ノ事業ガ外國品ニ壓迫サレルト云  
フコトニナリマスルカラ「ペイメント」ヲ外國  
品ニ對シテ適當ノ所ニ持ッテ行ケバ矢張り亞  
鉛華モ適當ナ開キヲ以テ成リ立ツヤウニス  
ルト云フコトガ適當デアアラウト云フ風ニ考  
ヘテ、稅率ヲ盛テ居ル次第デアリマス  
○委員外議員(森平兵衛君) 酸化「コバル  
ト」ノコトニ付テ御尋イタシマスガ、大體  
之ヲ御引上ゲニナリマシタ理由ハ能ク分リ  
マシタ、就テハ之ノ製造ハ唯今ノ所デハ内  
地デハ四五千斤ヨリ出來ナイ、然ルニ此使  
用量ト云フモノハ約十一万斤位アルト云フ  
コトデ、二十分ノ一位シカ出來ナイ、併ナ  
ガラ珐瑯鐵器モ内地デ使用イタシマスモノ  
ハ變リゴザイマセヌ、生産品ト云フ點ニ付  
テハ：：併ナガラ珐瑯鐵器ト云フモノハ南  
洋ノ方ニ參リマシテ、支那ノ市場ニ於キマ  
シテハ殆ド獨逸品其他ト非常ニ競争場裡ニ  
アルノデアリマス、就テハ政府ニ於キマシ  
テ内地ノ生産保護ニ付テハ已ムヲ得ヌト云

フコトデアリマス、輸出イタシマス所ノ  
珉瑯鐵器ニ付キマシテノ原料トシテハ之ヲ  
減稅ナサル御方針デアリマスノデスカ、ソ  
レヲ承リタイ、ソレカラ第二亞鉛華ノ方ハ  
關稅定率法ノ一番最初ニアリマシテ、第九  
條ニ現行法デハ「輸入原料品ニシテ亞鉛華  
厚〇・二五ミリメートル」ト云フコトニトリ  
マシテ、唯今ハ無稅ニナシテ居ルト思フノ  
デアリマス、ソレデ御承知ノ通り此「ペイ  
ント」ノ事業モ非常ニ是ハ唯今デハ輸出ガ  
參リマシテ、僅ナ利益デ英米ハ獨逸ノモノ  
ト競爭シテ居ルノデアリマス、然ルニ此原  
料品タル所ノ亞鉛華ニ相田從價稅ガ掛リマ  
スト云フコトニナリマスレバ、是モ輸出ニ  
對スル所ノ競爭トシテハ速モ堪ヘラレヌノ  
デアリマス、此方ノ亞鉛華ニ對スル炭稅ト  
云フコトハ非常ニムジカシイコトデアラウ  
ト思ヒマスケレドモ、大製造會社ニ於テハ  
相當ノ方法デ是モ炭稅ノ方法ガ取レルト思  
フノデアリマスガ、政府ニ於テハ酸化「コ  
バルト」同様に輸出品ノ「ペイント」ニ對シ  
テ炭稅ノ方法ヲ御執リニナルト云フ御意思  
ガアリマセヌカ、重ネテ御尋ネ致シマス  
○政府委員(黑田英雄君) 酸化「コバルト」  
ニ付キマシテハ輸出ノ珉瑯鐵器ニ用キラレ  
マシタ場合ニ於キマシテ以前ニ炭稅ヲ致シ  
タコトハアルノデアリマス、今回モ無稅ヨリ  
茲ニ二百斤百二十八圓ノ課稅ヲ致スコトニ相  
成リマシタ結果ト致シマシテハ唯今御述ベ  
ニナリマシタヤウニ、内地ノ生産ヲ保護助  
長スルコトノ爲ニ稅率ヲ盛タノデアリマ  
シテ、海外ニソレヲ原料トシテ出マスモ  
ニ付キマシテ、成ルベク其値段ヲ輕クシ  
テ、海外ニ競爭セシメルト云フコトハ最も  
出來ルダケ努メナクチャナラヌト考ヘマス  
ノデアリマスカラ、之ニ付キマシテハ適當  
ニ歩合ヲ定メマシテ、炭稅ヲ致シタイ考ヲ

有シテ居リマス、ソレカラ亞鉛華ニ付キマ  
シテハ九條ニ付キマシテ無稅ニナシテ居ル  
ト云フ御話デアリマスルガ、現行ノ九條ニ  
於キマシテハ亞鉛華ヲ拵ヘマシタ時ニ其原  
料タル亞鉛ノ稅ヲ戻スコト云フコトニ相成  
テ居ルノデアリマシテ、亞鉛華其目體ヲ外  
國カラ輸入イタシマシテ「ペイント」ヲ拵ヘ  
マス際ニ於テハ、矢張り亞鉛華ニ稅ガ掛ル  
コトニナシテ居ルノデアリマス、是ハ炭稅  
ヲ亞鉛ニ致シテ居リマスルコトニ付キマシ  
テハ、先程申述ベマシタ通りデアリマス  
ガ、今回適當ニ稅率ヲ茲ニ盛リマシテ、内  
地ニ於キマシテ亞鉛カラ亞鉛華ヲ拵ヘテ、  
サウシテ「ペイント」マデ内地デ出來ルヤウ  
ニシタイト云フ趣意カラ適當ニ稅率ヲ盛  
タノデアリマス、「ペイント」ヲ海外ニ輸出  
イタシマス場合ニ於テ、若シ亞鉛華ヲ……  
海外ノ亞鉛華ヲ輸入イタシマシテ「ペイ  
ント」ヲ拵ヘマシタ際ニソレニ炭稅ヲスル意  
思アリヤ否ヤト云フ御尋デアリマスルガ、  
是ハ實行ノ上カラ申シマシテ餘程困難デヤ  
ナカラウカ、「ペイント」ノ中ニ含シテ居リ  
マスル亞鉛華ト云フモノハ「ペイント」ノ種  
類ニ依リマシテ非常ニ差異ガ出來ルヤウニ  
承知イタシテ居ルノデアリマス、是ハ餘程  
困難デハナカラウカト云フ考ヲ有シテ居ル  
ノデアリマス、ソレ故ニ今日直チニ之ニ對  
シテハ炭稅ヲ致シマスルコト云フコトヲ申上  
ゲルコトハ困難デアリマスルガ、併シ出來ル  
ダケ考究ヲ致シテ見タイ考ハ有シテ居リマ  
ス、研究ヲ致シマシタ結果、適當ニ歩合ヲ  
定メマシテ炭稅コトガ出來ルト云フコトニ  
ナリマスレバ、其時ニハ考慮イタス積リデ  
居リマスルガ、唯今ノ所ニ於キマシテハ酸  
化「コバルト」ト違ヒマシテ餘程是ハ困難デ  
アラウト云フ考ヲ有シテ居リマス  
○委員外議員(森平兵衛君) 酸化「コバル

ト」ニ付キマシテハ輸出ニ對シテ炭稅ノ方  
法ヲ執ルト云フコトハ誠ニ適當ニ施設デア  
ルト思ヒマシテ、成ルベク炭稅ノ方法ヲ簡  
易ニ御執リニナルコトヲ切ニ希望スル譯デ  
アリマス、由來炭稅ノ方法ガアリマスガ、  
隨分輸出品ニ對シテハ船ノ出帆ノ關係ガア  
リマシテ、銀行ナド注文ニハ炭稅ノ手數ヲ  
致シテ居リマスガ、「メートル」ニ遲レ  
ル……一船遲レマス二週間モ「メートル」  
ガナイト云フヤウナコトガアルノデアリマ  
スカラ當業者ヲシテ簡易ナ手數ノ下ニ炭稅  
ノ方法ヲ執ラレムコトヲ希望シテ置キマ  
ス、次デ亞鉛華ノ問題デアリマスガ、私モ  
チヨット取り違ヘテ居リマシタガ、亞鉛華  
ノ輸入ニ對シテハ勿論、亞鉛ニ對シテモ炭  
稅ヲスル、此「ペイント」ノ原料ニナルダケ  
ノモノニ對シテ何等カノ方法デ此輸出港ニ  
於ケル競爭市場ヲ御調査ヲ下サツテ、矢張  
リ我が工業ヲ保護スルコト云フ意味カラシテ  
御考慮下サルノデアリマスガ、重ネテ御尋  
ネ致シテ置キタイ、亞鉛ノ方……  
○政府委員(黑田英雄君) 之ニ付キマシテ  
ハ先刻モ申上ゲマシタヤウニ、出來ルコト  
デアリマスルナラバ海外ニ出マスル物ニ付  
キマシテ、未ダ其原料ガ安ク内地デ出來ナ  
イ、十分ニ供給ノ出來ナイモノニ於テハ已  
ムヲ得ズ外國ノ原料ヲ使フテ拵ヘマシテ、外  
國ニ輸出スルト云フ風ナモノニ付キマシテ  
ハ、成ルベク内地ノ産業ニ影響ヲ及ボサナ  
イ範圍内ニ於キマシテ、必要ナル期間ダケ  
ハ免稅ヲ致スコト云フ主義ニ於キマシテ、大  
體我々モ出來ルダケ左様ニ致シタイト云フ  
考ヲ有シテ居ルノデアリマスガ、此亞鉛華  
並ニ其原料タル亞鉛ニ付キマシテハ前申上  
ゲマシタヤウニ、唯今ノ所デハドウモ此「ペ  
イント」ニ果シテレダケ亞鉛ガ這入ッテ、  
其原料タル亞鉛ガ用ヒラレテ居ッタカト云

フコトヲ調査イタシマスコトハ餘程困難ノ  
ヤウニ考ヘテ居リマス、ソレ故ニ唯今ノ所  
デハ之ニ付キマシテハ炭稅ノ手續ヲ取ルト  
云フコトヲ申上ゲルコトガ出來ナイノデア  
リマスガ、併シ十分ニ調査研究ハ致ス積リ  
デゴザイマスカラ、其結果是ガ若シ出來ル  
ヤウナ方法ガ發見サレマシテ、サウシテ此  
コトガ産業上ニモ必要デアリ、又内地  
ノ産業上ニ影響ガナイ、適當ナモノデ  
アルト云フコトデアリマシタナラバ、其時  
ニ適當ノ考慮ヲ致シタイト云フ考ヲ有シ  
テ居リマス  
○委員外議員(森平兵衛君) 私ノ質問ハ是  
デ打切りマス  
○内田嘉吉君 私ハ今朝商工大臣ニ御尋致  
シマシタガ、甚ダ御答ニ依ッテ私ハ少シモ  
了解スルコトノ出來ナイコトヲ遺憾ト致シ  
マスガ、更ニ工務局長モ御出デニナリマス  
ルカラ、續イテ他ノ問題ヲ、之ニ關聯シタ  
問題ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス、先程商工  
大臣ガ御話ニナリマシタノハ、内地ニ必要  
ナル染料ガ六十種アツテ、其中三十二種ガ  
完全ニ出來ルヤウニナツタ、而シテ其三  
十二種ハ外國カラ輸入ヲ許サナイ、斯ウ云フ  
コトニ伺ヒマシタ、サウ致シマスルコト今度  
獨逸トノ間ニ紳士協約ノヤウナ形ニ於テ協  
定ガ出來テ、通商條約ガ出來マスト云フ  
ト、獨逸ニ對シマシテ條約ガ出來タ譯デア  
リマスカラ、輸入制限令ハ適用サレナイ  
ガ、話合ニ依ッテソレ等ノ種類ノモノハ日  
本ノ輸入スルコトヲサセナイ、斯ウ云フコ  
トニナルノデアリマスガ、如何デアリマス  
カ、一ツ……御伺ヒシマス  
○政府委員(宮内國太郎君) 紳士協約ノ問  
題デゴザイマスガ、是ハ大臣カラモ先程申  
上ゲマシタ通りデアリマシテ、唯今折角調  
査中デゴザイマス、ドウ云フ方針ヲ執リマ

シテ、ドウナッテ行クカト云フコトニ付キマシテハ唯今私カラ申上ゲルト云フコトハ少シ困難ヲ感ズル次第アリマス

○内田嘉吉君 御尋ヲムツカシク致シマス  
ト御答ニ困難ヲラウト思フテ、極メテ御答ヲシテ下サルニ差支ナイヤウニ伺フタ積リデアリマスガ、先程大臣ハ三十二種、即チ日本デ完全ニ出来ルモノハ特許ヲ許サヌ……輸入ヲ許サヌト、斯ウ云フコトヲ仰セラレタノデ、サウ致シマスルト、其事柄ガ自カラ紳士協約ノ中ニ這入ラナケレバナラヌモノト考ヘマスノデ、既ニ外務大臣モ商工大臣モ仰セニナリマシタ事柄デアアルノダカラシテ、御話ヲ戴クノニ少シモ差支ナイト思フノデゴザイマスガ、詰リ紳士協約ニ依ッテ特許ヲ許サナイコトニナルト同ジデナイカト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○政府委員(宮内國太郎君) 大體ニ於キマシテ、御尋ネノ通りニナルグラウト考ヘテ居リマス

○内田嘉吉君 ソレカラ第二ニ其他二十八種アルガ 二十八種ノ中デ二十種ハ獎勵ヲシテ我國デ完全ニ製造スルヤウニサセル積リダト云フ御話デアリマスガ、其二十種ハマダ完全ニ出来ナイカラ、完全ニ出来タモノハ輸入ヲ許サヌガ、是カラ獎勵ヲスルト云フモノニ付テハ、マダ完全ニ出来ナイモノデアルカラ、ソレ等ハ外國カラ輸入ヲ御許シニナル積リデアリマスガ、假リニ申上ゲマスルト、今日ノ輸入制限令ノ下ニ、ソレダケハ即チ二十種バカリノモノハ輸入ヲ御許シニナル積リデアリマスガドウカ

○政府委員(宮内國太郎君) 二十種ノモノニ付キマシテハ、是ハ獎勵法ヲ御協賛ヲ願ヒマシテ出テ居ルノデゴザイマス、其中ニハ殆ドモウ出来テ居ルモノモアルノデアリマシテ、其點ニ付キマシテハ、モウ直グニ

市場ニ出テ來ルグラウト考ヘテ居ルヤウナモノモ随分アリマス、デアリマスカラシテソレニ付テドウスルカト云フコトニ付キマシテハ、多少考ヘナケレバナラヌノデ、今日ノ所日本ノ染料ノ方面カラ見マシテ、重大デアルト云フ點カラ見マシテ、又出來上リ掛ケテ居ルト云フ點カラ見マシテ、相當ニ考慮ヲ拂ハナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、唯今直グニ御答ヘスルト云フコトハ致シ兼ねルノデゴザイマス

○内田嘉吉君 御遠慮ニナッテ御明答ヲ御與ヘ下サラヌコトハ遺憾デアリマスガ、完全ニ出來タモノハ外國カラ入レナイト云フコトヲ仰シヤルナラバ、尙ホ出來掛ケテ居ルモノハ特許シテモ差支ナイト云フコトハ、其御答ヘカラ出テ來ルト思フノデアリマスガ、ソレデモ尙其結論ヲ御認メ下サラヌ譯デアリマスカ

○政府委員(宮内國太郎君) 實ハ染料ニ付キマシテハ代用品ガ澤山アルノデゴザイマシテ、其代用品ニ付キマシテハ、其代用品ヲ海外ヨリ入レルト云フコトヲ許スト云フコトニナルト、矢張り此方ニ出來テ居ルモノハ基礎ヲ危クサレルト云フコトニナルノデ、代用品ト云フコトニ付テ考慮ヲ拂ハナケレバナラヌト云フコトニナッテ居リマス、原則ト致シマシテハ、先程來大臣カラモ申上ゲ、私ノ補充イタシマシタ通りデゴザイマス、代用品等ノ關係ガゴザイマスノデ、一律ニ斯様ナモノハ、斯ウデアルト云フヤウニ、原則のニ之ヲ申上ゲルト云フコトハ非常ニ困難ヲシテ居リマス、其點ニ付キマシテハ唯今折角研究ヲ致シテ居リマシテ、考慮ヲ致シテ居リマシタ次第デゴザイマスカラ、其程度デ御了水ヲ願ヒマス

○内田嘉吉君 二十種ノモノノ中ニハ代用品ヲ含シテ居ルノデゴザイマスガ、代用品ハ二十種ノ以外ニアルモノデハナイノデゴザイマスカ

○說明員(平野久保君) 唯今新シイ法律ニ依ッテ保護サレル二十種ノ中ニハ代用品ハ含マレテ居リマセヌ、其以外ニソレト同ジヤウナ用途ニ使ハレルモノガ澤山ゴザイマス

○内田嘉吉君 唯今政府當局ノ御話ニ依リマスト二十種ハ許スカ許サヌカ分ラヌト云フ御話デアアル、サウ致シマス、日本ニ出來ル今見込ノナイモノガ僅カ八種ニアッテ、其八種ダケハ外國ヨリ入レナクテハナラヌト云フ結論ニナリマスガ、ソレハ如何デゴザイマスカ

○說明員(平野久保君) 私共只今考ヘテ居リマス所デハ、日本ニ出來マセヌ種類ノ方ガ、出來ル種類ヨリモ餘程多イデアリマス、丁度日本ニ入リマス全體ノ種類ヲ凡ソ二百種類ト致シマス、日本デ其中デ出來マスモノハ約百種位デゴザイマセヌ、是カラ先キ出來ル見込ガアルモノハ百種以内ゴザイマセヌ、アトノ百種以上ノモノハ、是ハ到底其需要ガ餘リ多クゴザイマセヌ爲ニ、經濟的ニ製造イタシマスコトハ出來ナイ、不利益デゴザイマス爲ニ、寧ろ是ハ輸入シタ方ガ宜イグラウト云フ風ニ考ヘテ居ルモノガ、アトノ百種以上ハアルト考ヘテ居リマス、是ハ技術的ニ、出來ルトカ出來ナイトカ云フ問題デハゴザイマセヌ、技術的ニ申シマスレバドシナモノデモ、モウコト進シテ參リマシタ日本ノ染料工業ノ技術ヲ以テシマスレバ、總テ出來マスケレドモ、如何ニモ需要ガ少イ爲ニ拵ヘテハ損ト申スモノガ、百種以上ハアルグラウト思フテ居リマス

○内田嘉吉君 薩ウ致シマス、大臣ハ百種ノ中六十種ハ國內デドウシテモ必要ナモノデアルト云フ仰セデアリマシタガ、マアソレハ大臣ノ御見込トシテ置キマスガ、今ノ御話デハ、輸入シテ居ルモノガ二百種デ、其内日本デ出來ルモノハ約半數以內デアアル、其他ノ百種ト云フモノハ技術的ニハ出來ルケレドモ、經濟的ニ宜クナイ……良好デナイモノデアルト云フヤウナ御話デアアル、サウ致シマス、此關稅ノ法規ノ上ニ之ヲ應用シテ見ルト云フト、其殘リノ百種ノモノハ高い關稅ヲ掛ケ、從價從來三割五分ノ……是ハ此合成分染料ニドノ位ソレガハッテ居ルカ私ニハ分リマセヌガ、是等非常ニ高イモノヲ日本人ガ使フ、而シテ此保護ヲスル必要ノ無イモノデアルト……、ガ安ク輸入ヲシテソレ……必要ナソレヲ使用スル方ノ方面デ經濟的ニ行クヤウニシタ方ガ、得策デアアルベキモノヤウニ思フノデスガ、要スルニ日本デ出來ルモノヲ外國カラ入レル、直接ニ入レナイト云フコトニハ出來マセヌガ、自カラ多クハ獨逸カラ這入ルカラ、其結果獨逸ト紳士協約ノヤウナ方法ニ依ッテ入レナイコトニナレバ、亞米利加カラデモ若干這入ッテ來ル位ナモノデアラウト思フ、或ハ英吉利カラモ這入ルカモ知レマセヌケレドモ、併シ從來ノ例ニ依ルト甚ダ僅少ナモノデアアル、先ヅサウ云フヤウナ具合デ、餘リ此百種ト云フモノガ、獨逸カラ這入ルカ外カラ這入ルカシテモ、其他ノモノハ這入ラヌト云フコトニナル、此百種ノモノガ問題ニナル、即チ輸入品ノ主タルモノニナッテ來ルトスレバ、此關稅ハ高率ニ失シヤシナイカ、斯ウ云フ疑問ヲ起シマスガ、如何ナモノデアリマスカ

○說明員(平野久保君) 初メ御尋ネニナリマシタ大臣ガ六十種ト申シタノト私ガ百種ト申シタノト、少シ違ヒガゴザイマスガ、ソレハ斯ウ御承知ヲ願タウゴザイマス大臣

貴族院議院定率法中改正法律案特別委員會會議事速記第六號 大正十五年三月十九日

一五

ガ六十種ト申シマシタノハ重要染料デゴザイマス、私ガ百種ト申上ゲタノハソレ以外ニ小サイヤツマデモ含メテノコトデゴザイマス、ソレカラ此日本デ造テハ損デアッテ、輸入ヲシタ方ガ宜イト云フ染料ニ付キマシテ、此稅率ヲ掛ケテ置クコトハ宜クナイト云フ御話デゴザイマスケレドモ、其點ハ此稅率ヲ盛リマス上ニ於キマシテ考慮ヲ致シマシタ、大體ニ於キマシテ輸入ヲ必要トスルヤウナ染料ハ所謂高級品ニ屬スルモノガ多イノデアリマス 假令需要ハ少クテモソレガ低級品デアル場合ニ於キマシテハ、内地ニ於テハ小サイ染料ヲ拵ヘマス場合ガ澤山アルノデ、大概ノモノハ拵ヘテ居リマスケレドモ、高級品ニ至リマス、サウ云フ小サイ製造物ニ於テハ製造ガ困難デゴザイマス、ケレドモサウ云フモノハ今迄輸入サレテ居ルノデ、從ヒマシテソレ等ノ値段ハ可成リ高イノデアリマス、從ヒマシテ今度ノ稅率算定ニ於キマシテハ、サウ云フモノハ算定ノ場合ニ考ヘズニ、重要染料六十種ニ付イテ算出ヲ致シタ爲ニ、斯ウ云フ高級染料ニ付キマシテハ非常ニ安イ稅ニナッテ居リマシテ、二割以下或ハ一割トカ、五分トカ云フヤウナ大體只今ノ稅ヨリモ餘程下ルコトニナッテ居リマス爲ニ、其方面ニ付キマシテハ、ソレハ無稅ニスルニ超シタコトハゴザイマセヌケレドモ、差シタル支障ハナイモノデアルト思ヒマス、此稅ヲ以テ致シマシテモ、差當リ支障ハナイモノト云フ風ニ考ヘテ居リマスノデアリマス、ソレカラ日本ニ出來ルモノヲ保護スル爲ニハ此稅率ガ高キニ失スルト云フ……失シヤシナイカト云フ御尋ネデゴザイマスガ、ソレハ日本ニ出來マス重要染料六十種ヲ選ビマシテ、高イヤツト安イヤツトヲ總テ材料的ノモノヲ選ンデ拵ヘマシタノデゴザイマス

ルカラ、其平均ガ三割五分位ニナルモノニ採リマシタモノデゴザイマスカラシテ、極ク安イモノニ付マシテハ稅率ハ唯今ヨリモ上リマスノモ數種ゴザイマスケレドモ、サウ云フモノニ付キマシテハ別ニ只今モ輸入ハ殆ドゴザイマセヌ、内地ニ於テ十分生産ガアルシ且ツ數ヶ所ニ於テ製造シテ居ルモノモ多ウゴザイマシテ、其間ニ競争ガ行ハレテ居リマス結果ト致シマシテ、自ラ相當ナ市價ガ出テ參ル、從ヒマシテソレニ對スル稅率ガ今回平均率ヲ掛ケタ爲ニ上リマシテモ、其方ニ向ッテ惡影響ハ……其市價ニ對シテ惡影響ハ及ボスマイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○内田嘉吉君 獨逸ニ付テハ方法ガ考究サレル譯デアリマスガ、亞米利加カラハ餘リニ日本ノ染料ノ製造ニ影響ヲ及ボスヤウナ程ノ染料ガ輸入サレマセヌデゴザイマセウカ、如何デゴザイマスカ

○說明員(平野久保君) 亞米利加カラ唯今日本ニ這入ッテ居リマス染料ハ、極ク上等ナモノハ矢張りサウ澤山ハ參ッテ居リマセヌデゴザイマス、安イモノ、ソレカラ中程ノモノサウ云フモノガ主ニ參ッテ居リマス、ソレデゴザイマスカラ今度ノ稅ヲ大體カラ申シマス、今度ノ稅ニ比シマシテハ無論三割五分ニ近イモノデアルトカ、或ハソレ以上ノモノニナルヤウナ安イモノガ、亞米利加カラ這入リマス主ナモノデアリマスカラシテ、從ヒマシテ只今ヨリモ亞米利加ニ對シテハキツク響クコトニナリマス、ソレデアリマスカラ大體ニ於テ亞米利加トノ競争ニ對シテハ、改正稅率ノ方ガ、現行率ニ比較イタシマスレバ有力ニ働クト云フコトニナリマシテ、日本ノ染料工業ノ爲ニハ、亞米利加ニ對シテハ餘程有利ニナルト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○内田嘉吉君 賠償勘定ニ依リマシテ政府ガ染料ヲ輸入ニナッテ、民間ニ拂下ダコトヲ聞及ンデ居リマスガ、其金額ハ確カ百方圓位ニ上ッテ居ルサウ云フデアリマスガ、是ガ爲ニ市價ヲ攪亂シタト云フヤウナ噂モゴザイマシタガ、果シテ實況ガドウデアリマシタカ、此染料ノ輸入ニ付キマシテハ政府ガ輸入シタノデアリマスカラ、確カ勅令ガアッテ關稅ヲ取ラナクッタヤウニ思フノデアリマスガ、直接ニ關稅ハ取ラナイガ、其價格ニ於テ斟酌ヲ加ヘテ相當ニ高ク賣タノデアルカ、或ハ安く賣タノデアルカ、其點ハ如何デゴザイマスカ

○說明員(平野久保君) 賠償トイタシマシテ獨逸カラ取りマシタ染料ハ前後二回ゴザイマシタ、第一回ニ取りマシタ分ガ凡ソ百五六十方圓デゴザイマス、第二回ニ取りマシタ分ハ約二百方圓バカリニナッテ居リマス、此第一回ニ取りマシタ分ニ付キマシテハ獨逸ノ爲替ガ非常ニ暴落ヲシツ、アリマシタ際ニ之ヲ取りマシタ爲ニ、日本ヘ其品物ガ著ク時分ニナリマス云フト、餘程安クナリマシタ、品物ガ安クナリ、詰リ獨逸ノ爲替ガ暴落イタシマシタ爲ニ、獨逸品ガドン……安クナッテ居リマシタ爲ニ、賠償勘定ニ於テモ同ジコトニナリマシテ、日本ヘ著ク時分ニハ其取りマシタ原價ニ比ベマスト安イモノトナリマシタ、其關係ト致シマシテ之ヲ賣捌クコトガ非常ニ困難ニナリマシタ、賠償勘定ニ於キマシテハ成ルベク損ヲシナイヤウニト云フノデ、賣リマス市場ノ方ハドン……値段ガ崩レテ參ルト云フ譯デゴザイマスカラ、之ヲ賣リマスノニハ餘程ノ困難ヲ當メテ、前後三箇年位掛ッテ之ヲ漸ク賣捌イタト云フヤウナ狀態ニナリマシタ、ソレガ爲ニ内地ノ市價ノ崩シタト云フヤウナ事實ハゴザイマセヌ、成ルベク

高く賣ラウト云フコトヲ努メテ居リマシタシ、又ソレヲ賣ル時期等ニ付キマシテモ餘程考ヘマシテ、内地ノ市價ノ崩サナイヤウ、崩サナイヤウト云フヤウニ努メテ長イ間、掛ッテ賣ッテ譯デアリマス、ソレガ爲ニ内地ノ市場ニ惡影響ヲ及ボシタトハ認メテ居リマセヌ、第二回ニ取りマシタ分ニ付キマシテハ爲替ガ平常ニ復シタ際デゴザイマスカラシテ、第一回ノヤウナコトハゴザイマセヌデゴザイマシタ、是ハ矢張り同ジヤウニ賠償勘定ト致シマシテハ出來ルダケ高イ値段デ賣ルト云フ方針ヲ以テ賣捌キマシタ爲ニ、唯今殆ド處分濟ニナリマシタ、大分賠償ノ勘定ノ方デハ利益ヲ得テ居ルト云フヤウナコトニナリマシテ、市價ニ於テ、市價ヲ是ガ爲ニ崩シタト云フヤウナ事實ハゴザイマセヌ

○内田嘉吉君 關稅ハ……

○說明員(平野久保君) 關稅ハ取ッテ居リマセヌケレドモ、矢張り關稅ハ無論外ノ品……關稅ノ掛カッテ居ル品物ト同ジ標準ニ市場デ以テ賣レルヤウナ値段デ賣ッテ居リマシタ

○内田嘉吉君 モウ一ツデ私ノ質問ハ終リマス、先程、商工大臣ハ日本デ此染料等ヲ自給自足セシムル爲ニ現在ノ知識經驗デハ不十分デアル、條約ノ改正ニ依ッテ或ル方法ヲ講ジテ其知識經驗ヲ得ルヤウニシタイ、斯ウ云フ御說明ガアリマシテ之ヲ推測イタシマスルト云フト、獨逸ト條約ヲ結バレルト云フコトニ考ヘルノガ適當デアラウト思ヒマス、其獨逸トノ條約ニ依ッテ人デモ此方ヘ僱聘ヲスルト云フコトデアアルノカ、又工場デモ拵ヘテ移轉ヲシテ、其仕事ヲ經營サセル、斯ウ云フ意味デアリマスガ、ドウ云フヤウナ御趣旨デアリマスガ、或ハ大臣ガ言ウタコトデアアルカラシテ、ソレハ

御答ガ出來ヌト仰シヤレバ仕方アリマセヌガ、斯様ナコトハ恐ラク主務局長トシテ御經綸ノ存スル所デアラウト思ハレルノデ、御話ヲ願ヒマシテモ政策ニ少シモ關係ナイ、且ツ政治上ノ問題ニナラヌコトデアリマスカラ御話ヲ願ヒタイト思フ、何故私ガ最後ニ此問題ヲ御尋ネスルカト云フト、私共ハ此發明獎勵ノ建議ヲ兩三年前ニ本議會ニ提出ヲ致シマシテ、滿場一致ノ御贊成ヲ得テ政府ヘ建議ヲ致シマシタ事柄ハ、單リ化學工業ニノミ限ラザルデハゴザイマセヌケレドモ、主トシテ私共ハ化學工業ガ日本デ最モ後レテ居ル工業デアルカラシテ、少クトモ此方面ニ日本デ種々ナル發明ヲシテ我國ノ此工業ヲ盛ニスルヤウニ致シタイト云フ趣旨デ、當時其建議ノ趣旨ヲ述ベマシタ時ニモ聊カ之ニ關スル私ノ所見ヲ申述ベテ置イタノデアリマシタガ、政府ニ於キマシテハ一向ニ是等ノ建議ニ御留意ガナイ、是ハ其當時ハ今日ノ内閣トハ勿論違タ内閣デアリマスカラマア已ムヲ得ヌトシマシテモ、今日商工大臣ハ斯様ナル點ニ御氣付ニナッテ居ルナラバ、ドウカ日本ノ學術ヲモッ盛ニスルヤウニ、發明ヲ獎勵スルヤウニ御盡力ニナリタイト思フノデゴザイマス、商工省ノ御主管ノ中ニ依然トシテ特許局モアルコトデアラウト思フノデ、矢張り商工大臣主管ノ仕事ノ御獎勵ニモナル譯デアリマスカラ、是等ノ建議ニ對シテ相當御注意ヲ併セテ願フテ見タイト思フノデアリマス、故ニ今朝御説明ノアリマシタ條約改正ニ依ッテ知識經驗ヲ得ラレルヤウニスルト云フコトハ如何ナルコトヲ御考ヘニナッテ仰セニナリマシタノデアルカ、ソレノ一端ヲ御漏シテ願ヒタイト思フノデアリマス

○政府委員(宮内國太郎君) 御推察ノ通りデアリマシテ、商工大臣ハ何カ御考ガアリマシテ申上ダテ居ルコトデアリマスルシ、ソレニ私共モ聞イテ居ルコトモアルノデゴザイマスガ、染料工業ト云フコトニ付キマシテハ他ノ列國トノ關係モゴザイマスルシ、國ヲ舉ゲテト申上ダテハ如何カ存ジマセヌガ、外ノ、染料ノ發達シテ居ル外ノ、獨逸以外ノ國トノ關係モゴザイマスノデアリマシテ、ドノ程度ニドウ云フ事柄ヲト云フコトヲ茲ニ具體的ニ申上ダレマデノ時機ニ到達シテ居ラヌト考ヘル次第デアリマシテ、甚ダ折角ノ御尋ニ對シマシテ失禮デゴザイマスルケレドモ、此程度デ御容赦ヲ御願ヒシタイト斯様ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ發明獎勵ノコトデゴザイマスルガ、ハ私カラ申上ダレ方ガ宜シヤウニ存ジマスカ、豫算ノ中ニハ、少シデハゴザイマスカ、研究ノ獎勵費ト致シマシテ今度二十五萬圓バカリヲ商工省ノ關係デ新ニ要求ヲ致シテ居リマス、ソレハ設備其他ノ研究費ノ金ト云フ積リデ計上イタシテアル次第デアリマス、研究ト云フコトニ付キマシテハ相當力ヲ用キテ行キタイト考ヘテ居リマス、其他工業試驗所等ノコトニ付キマシテモ、ソレ等ノコトニ付キマシテ相當ノ計畫ヲ御協賛ヲ願フテ居ル次第デアリマス

○内田嘉吉君 唯今、此程度ニ止メテ置クト云フガ、實ハ其程度ガ少シモ私ニハ了解ガ出來マセヌノデ、誠ニ仰セガナイトスレバ、致シ方アリマセヌカラ、私ハ是デ質問ヲ終リマス

○倉知鐵吉君 染料モ質問ガ終リサウデゴザイマスカラ、私カラ簡單ナ問題ヲ一ツニツ御尋ネシタイト思ヒマス、一ツハ商工省ニ對スル質問デゴザイマスガ、此染料ノ關稅ト最モ密接ナル關係ヲ有シテ居ルノハ輸入特許制デゴザイマスガ、此輸入特許ヲ出願スル場合ニ於テ商工省ノ御取扱ガ非常ニ苛酷サウデゴザイマス、染料ノ輸入ヲ願出シテモ、ナカノ一是ガ許可ニナラナイ、サウシテ輸入シナイデモ宜イデヤナイカ日本デ出來タ物ガアルデヤナイカ、ソレガ役ニ立チマセヌト申上ダテモ、ナカノ一御取上ダニナラヌ、場合ニ依ルト、ソレハサウダガ、是デ間ニ合ハセテ宜イデヤナイカト云フ御話モアルト云フコトデ、甚ダ其染料ヲ入手スルニハ骨ガ折レル、無論、國產ヲ獎勵スル意味デ、善意ノ御勸告アラウト思ヒマスガ、其御勸告ノ程度ヲ越エテ干涉ニ涉ルヤウナ嫌ヒガアルヤウニ申シテ居リマス、是等ハ特許制ニ對スル大キナ問題アラウト思ヒマスカラ、事實左様ナコトハアルマイト思ヒマスガ、一應何ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ餘リニ特許ノ許可ガ面倒デアルモノダカラ已ムヲ得ズ御勸告ニ從ッテ日本製ノ品物ヲ使ヒマス、品質不良ノタメ輸出先ニ於テ苦情ヲ招イテ、綿織物ノ如キモ、ソレガタメ國外ノ信用ヲ失スルト云フコトガアッタト云フコトモ申シテ居リマス、ソレデ先達テ私ガ直接ニ染料會社ノ當局者ニ聞キマス、多少サウ云フ事實ガ無いデモナイ、併ナガラソレハ昔作タ不完全ナモノガ殘ッテ居タ、今日デハサウ云フモノハナイ、現ニ桐生等ニ行キマシテ現業者ノ前デ試驗ヲシテ見セテ貰フ、左様ナコトハナイ等ダトハ言ッテ居リマスガ、世間デハ段々不良ノ品質ノ、マダ不完全ヲ發達シナイ日本製ノ染料ヲ勸メラレル爲ニ商業上、貿易上、不利益ヲ招クト云フコトデ、是ハ特許制度ニ付テ大問題デアラウト思ヒマス、是等ニ付テノ事實ハ如何デゴザイマセウカ、大體御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(宮内國太郎君) 特許ノ制度ニ付キマシテハ、衆議院ニ於テモ希望ノ意見ガゴザイマシタノデ、ナカノ一許可ヲ致シマセヌデ、非常ニ手續ガ困難アルト云フコトノ非難ヲ致シテ居リマス、實際ニハ左様ナコトハナイト考ヘテ居ルノデゴザイマス、三日カ四日位デ、直グ許スト云フコトヲ致シテ居リマスガ、ドウ云フコトデゴザイマスルカ、左様ナコトヲ當業者ナドニ申シテ居ル者ガアルヤウデアリマスガ、實際ニ於テハ急イデ許シテ居ルノデアリマス、併ナガラサウ云フ聲ガアリマスル以上ハ將來ニ於キマシテハ尙ホ一層注意イタシマシテ、當業者ノ迷惑ニナラヌヤウニ致ス考デゴザイマス、ソレカラ又輸出ノ綿布等ニ付キマシテ御尋デゴザイマシタガ、是ハ輸出ノモノデアリマスルコト、大部分ニ於テハ高級品デアリマスルノデ、ソレ等ハ無論、直グニ許ス性質ノモノデゴザイマスルカラ、是等ニ對シテハ支障ナク行ッテ居ルト考ヘルノデゴザイマス、次ニ日本ニ惡イ物ガ出來テ居ッテ、サウシテソレデハ間ニ合ハヌガ、強ヒテ商工省ガ使ヘト云フヤウナコトヲ申スト云フコトデゴザイマスガ、實ハ左様ナコトハゴザイマセヌノデ、或ハ物ニ依リマシテハ見解ヲ異ニシテ居ッテ例ガアルカモ分リマセヌノデゴザイマスガ、大體ニ於キマシテ左様ナコトヲ強ヒマシテ、品質ニ於テ選色ガアルト云フモノヲ強ヒテ使ハセルト云フヤウナ考ハ持ッテ居リマセヌノデゴザイマス、併シ左様ナ考ガアルノデアリマスカラ、今後トモ注意ヲ致シマシテ御希望ニ適フヤウニ致シタイト思ヒマス

○倉知鐵吉君 モウ一ツ大藏省デスカ、商工省カラ御都合デ御答辯下スッテモ宜シウゴザイマスガ、此染料ノ稅ニ付テハ色ニ御説明ヲ承リマシタガ、我々ガ承知シナイコトガ、マダ澤山ニアルノデアリマス、即チ昨日及今日應答ガアリマシタ獨逸トノ協定

ノコトノ如キハドウナルノカ分リマセヌ、成立スルノカシナイノカ分リマセヌシ、成立ヲスルトスルモ、ドウ云フ形式デ成立スルト云フコトハ我々ニ分テ居リマセヌ、若シ是ガ成立シテ誠意ヲ以テ實行サレルト致シマシテモ、果シテ目的通りノ效果ヲ生ズルカドウカト云フコトモ疑フテ居リマス、日本ト獨逸トノ間ノ協定ガ出來マシテモ、若シ支那ト云フヤウナ第三國ヲ通シテ這入シテ來ルト云フモノハ、幾ラ善意ノ紳士協約デ、幾ラ善意ノ第三國デモ、其制限ヲ如何ニスルカ少シモ分ラナイノデス、又獨逸トノ話ガ著キマシテモ亞米利加トノ關係ハドウナッテ居リマス、其他ノ外國トノ關係ハドウナッテ居リマス、政府ノ方ニ於テモ御極マリニナッテ居リマセヌ、サウ云フヤウナ未定ノ條項ガ澤山アルノデアリマス、未定ノ條約ヲ知ラナイデ稅率ヲ評議スルノデアリマス、我々ノ協賛ノ仕方ト云フモノハ已ムヲ得ヌトハ云ヒナガラ、甚ダ不確實ノ基礎ノ下ニ立ッテ居ル嫌ガアルノデアリマス、ソレナラバ間違ガナイヤウニ、無暗ニ稅率ヲ上ダテ行ケバ、ソレハ輸出工業トノ關係上、左様ニ行カヌダラウト思フ、サウシマス、敢テ我々ノ見テ居ル稅率ナルモノハ澤山未定ノ要素ガ付イテ居ルノデアリマス、善イトモ惡イトモ申上

デアレヌト云フノガ本當デハナイカ、或ハ外ノ狀態ガ今ト同ジモノトシテ、マア此位デ許スカト申上ダレハ外ハナイト思ヒマス、サウシテ私ノ御尋ネシタイノハ政府トシテ左様ナ無責任ナコトハ言ヘナイト仰シヤレバソレモ致方ガアリマセヌガ、先ヅソコラデ今ハ極メテ置カウデヤナイカ、是カラ獨逸トノ協定ガ極マタナラバ又變ヘルカモ知レナイ、又極マリ方ニ依ッテハ大ニ變更

セネバナラヌ、又獨逸ノミナラズ他ノ國トノ關係モ是カラ極マルデアラウカラ、極マルナラバ斯ウシヤウ、極マラヌ時ニハ斯ウシヤウト云フコトガ附イテ居リマスカラ、マア今ノ所、斯ウシテ置クノダ、何レ總テノ狀況ガ極マタ所デ關稅稅率ノ準備デモシテ能ク調ベタ上デ最後ノ決定ヲスル、今ハ極マラヌ儘デ假ニ斯ウシテ置クノダト云フ程度ノモノト了解スル、左様ニ了解シテ宜シウゴザイマス

應スベキ所ノ研究機關等ノ其研究ト施設ヲ以テマシテ現狀ニ於キマシテハ此三割五分、斯様ナ重量稅ニ變ヘテ行キマシテ御協賛ヲ仰グノガ現狀ニ最モ適當シテ制度ト考ヘテ居リマス、或ハ御話ノ通りニ獨逸トノ關係ハ相手ノ有ルコトデゴザイマスカラ如何ニ成行クベキモノカト云フコトハ今日ハ豫測ノ限リデハゴザイマセヌ、或ハ米國等ノ如キモ最モ將來如何ニ推移スベキカト云フコトハ、今日豫測ノ限リデハゴザイマセヌ、今日ニ於キマシテ現狀ヲ以テ此程度ノ保護ヲ以テスルト云フコトハ染料工業ヲ確立スル上ニ於キマシテ固ヨリ適當デアルトス様ニ考ヘテ居リマス、調査委員會ヲ設ケラレマシテ、非常ニ事情ガ變ッテ參リマヌレバ、或ハソレニ附議セラル、ヤウナコトニアルノデアラウト考ヘルノデアリマスケレドモ、今日ニ於キマシテハ此程度ヲ以テ保護スルト云フコトヲ以テ足りテ居ル、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

ニシテ見レバ三千五百萬圓ニ對シテ僅少ノモノデアリマス、而シテ内地ニハドウ位ノ金液ノ生産額ガアルカト申シマス、僅カ八萬圓内外ト云フコトデアリマス、僅カ八萬圓内外ノモノヲ保護スル爲ニ三千五百萬圓ノ輸出ニ影響ヲ及ボスト云フコトハ、輸出獎勵ノ政府ノ御趣意ニ反スルコトハアリハシナイカ、固ヨリ金液ハ國內ニモ出來ツツアル、又大阪ニ於キマス工業試驗所ニ於テモ製造モ出來テ居リマス、マダ今日マデハ外國品ト較ベテ見ルト光澤其他色彩等ニ於テ遙カ及バヌデアリマス、之ヲ此內國品ヲ以テ全然外國品ニ變ヘルト云フ譯ニイカナイノデアリマス、ソレ故ニ此八萬圓ノ製造年額ノアル工業ヲ保護スル爲ニ、突然十一萬四千錢ノ稅ヲ掛ケラレル、ソレハ或ハ三千五百萬圓ノ輸出ノ陶器ニ掛ケテ見レバ僅カナモノデハナイカ、ト云フ御意見モ出ルデアリマセウケレドモ、南洋方面アタリニ出シマスル陶器ト云フモノハ極ク廉價ナルモノデアリマシテ、是ガ矢張り影響シテ來ルコトニナッテ、外國品ヲ使フトシマス製造原價ニ影響シテ或ハ獨逸ト戰フ譯ニイカナイ、斯ウ云フコトニナル故ニ、是ハ前ノ質問ガアリマシタ、「コバルト」ト同ジ狀態ニアルモノデアリマスカラ之ヲ將來無稅ニナサレマスカ、又ハ適當ナル方法ヲ以テ戻稅ノ方法ヲ御考ヘニナルモノデアルカ、之ヲ輸出品ニ對シテハ戻稅ニスルト云フ御考ハアルカ否ヤト云フコトヲ當局ニ伺ヒタイ、金液ニ對シテ...

○政府委員(宮内國太郎君) 金液デゴザイマスガ、衆議院ニ於テモ度々問題ニナリマシタノデアリマシテ、金液ハ從來ハ全ク其供給ヲ輸入ニ俟ッテ居ッタノデゴザイマスガ、歐洲大戰當時ニ於キマシテ米國ガ金ノ輸出ヲ禁止ヲ致シマシタ爲ニ、金液ノ輸入ガ

○政府委員(宮内國太郎君) 唯今ノ御尋デゴザイマスルガ、ソレハ私ハ先程モ申上デマシタ積リデ居ルノデゴザイマスガ、一面ニ於キマシテ獨逸トノ輸入制限ノ制度デゴザイマスルガ、是ガアルト云フコトヲ前提ト致シマシテ、サウシテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、紳士協約モ亦其目的ニ適ッテヤウナコトニナルデアアラウト考ヘテ居リマス、如何ニ致シマシテモ輸入制限ノ制度ハ之ヲ持ッテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレカラ又他ノ一面ニ於キマシテ新染料ニ對シマシテノ製品ノ補助ノ制度ヲ以テマシテ、我國ニ於ケル重要品種ニ付キマシテ、之ヲ自給スルト云フ制度ヲ樹立シナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ、ソレモ一面ニ於テ考慮イタシマス、更ニ他ノ一面ニ於キマシテ米國ノ關係デゴザイマスルガ、米國ノ關係ニ付キマシテハ、是ハ隨分現狀ニ非常ナル變動ヲ生ジナイ限リニ於キマシテハ、今日御協賛ヲ御願ヒ致シマスル其程度ノ稅率ヲ以テ宜クハアルマイカ、現狀ニ非常ナル變動ヲ生スルト云フヤウナコトニナッテ參リマシタナラバ、是ハ別デゴザイマス、其他色ニナ施設ヲ以テマシテ此工業試驗所等ニ於キマシテ、染料ノコトデゴザイマスルカラ、日進月歩、進歩イタシテ參リマス、ソレ等ノモノニ對

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 七種類ハモウゴザイマセヌカ、ソレカラ田村君カラ委員デハゴザイマセヌガ、質問サレタイト云フノデスガ、今許可シテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ後デ...

不可能ニナリマシテ我陶磁器製造業者ハ非  
常ニ困難ヲ致シマシテ、政府ノ諒解ヲ得マ  
シテ、金塊ト金液ヲ交換シテ辛ジテ困難ヲ  
脱シタト云フヤウナ事實ガアルノデゴザイ  
マス、申上ゲルマデモナイコトデゴザイマ  
スガ、一國ノ生産ガゴザイマセヌケレバ非  
常ナル困難ヲ感ズルト云フコトハ申スマデ  
モナイコトデアリマス、因テ大正五年頃カ  
ラ致シマシテ金液ノ研究ヲナスコトガ各所  
ニ起テ参リマシタ、併ナガラ此技術ガ困  
難デアアル爲ニ中途ニ挫折スルト云フモノガ  
アルノデアリマシテ、現在ニ於キマシテハ  
御承知ノ通り「センクパイル」、日本陶器、  
乙卯研究所、此三箇所デ拵ヘテ居リマシテ、  
其生産能力ニ至リマシテハ、是ハ殆下自給  
シ得ルコトガ出来ル程ノ状態ニナッテ居ル  
ト申シテモ差支ナイコト、私ハ考ヘテ居リ  
マス、設備ト致シマシテ非常ナ大設備ヲ要  
スル譯デモゴザイマセヌ、機械ト致シマシ  
テモ大量ノモノヲ要スル譯デモゴザイマセ  
ヌ、唯室ガアレバソレデ宜イト云フ位ノモ  
ノデゴザイマシテ、今日ニ於キマシテ、必  
要ノ量ノ供給ト云フコトニ付テハ問題ガナ  
イ位ノ状態デアルト考ヘテ居リマス、然ラ  
バ次ニ御話ノ品質ハ如何デアアルカト云フ  
ト、斯様ニ考ヘテ見マスルト云フト、品質  
ニ付キマシテ大阪ノ工業試験所ニ於キマシ  
テモ、陶磁器試験所ニ於キマシテモ研究ヲ  
致シマシタノデゴザイマス、陶磁器試験所  
ニ於テ研究ヲ致シマシタ所ニ依リマスと云  
フト、御話モゴザイマシタガ、其發色ノ工  
合、即チ光澤ニ於テハ何等外國ノ、米國ノ  
「ハノビーヤ」ノ製品ニ比シテ遜色ガナイト  
云フコトヲ申シテ居リマス、ソレデ當業者ガ  
之ヲイケナイト申シテ居リマス點ハ仲ビガ  
惡イ、或ハ乾燥ガ、即チ強粘ニ過ギテ乾燥  
ガ遅イ、或ハ線ヲ引キマシタ場合ニ於キマ

シテ、其線ガ伸ビテ来ル、乾燥ガ遅イカラ  
從ヒマシテ、塵埃等ガ入ッテ行ク、斯様ナコ  
トヲ缺點トシテ舉ゲテ居ルノデゴザイマ  
ス、過日名古屋ノ陶業ノ組合カラ致シマシ  
テ大阪ノ大阪工業試験所ノ金液デゴザイマ  
スガソレヲ試験シタ結果ヲ見マスルト云フ  
ト、矢張發色ノ工合ニ於キマシテハ遜色ガ  
ナイト云フコトヲ申シテ居リマスガ、唯今  
私ガ申上ゲマシタヤウナ缺點ヲ舉ゲテ居ル  
次第デアリマス、併ナガラ今日ソレ等ノ缺  
點ガ假リニアルト致シマシテモ、技術家ナ  
リノ考ニ依リマスと云フト、其缺點ト云フ  
モノハ容易ニ、ト申シマシテハ甚ダ語弊ガ  
アルカモ知レマセヌガ、之ヲ除クト云フコ  
トハ左程ノ困難ヲ感ジナイ、六箇月ヲ要ス  
ル仕事デハナイ、僅カ數箇月ヲ以テ其缺點  
ヲ除却スルコトガ出来ル、要スルニ之ヲ使  
ヒマスル職工ガマダ不馴レデアリマスル爲  
ニ左様ナモノガアルカモ知レマセヌ、假リ  
ニアリト致シマシテモ、其缺點ヲ除ク上ニ  
於キマシテハ左程ノ困難ハ感ジナイ、斯様  
ニ考ヘテ居ルノデアリマスルノデ、此見地  
ヨリ致シマシテ、品質ニ於テハ今日遺憾ノ  
ナイ所マデ到達イタシテ居ルト、斯様ニ考  
ヘテ居ル次第デアリマス、而シテ先程申上  
ゲマシタヤウニ、數量ヲ増スト云フコトニ  
付キマシテハ、左程ノ困難ハ感ジナイノデ  
アリマス、今日現ニ拵ヘテ居リマスモノガ  
年額約八十万圓位ニ考ヘテ居リマス、外國  
カラ輸入サレテ参リマスモノガ約六十万圓  
位ト思フテ居リマス、簡單ナコトデ數量ヲ増  
スト云フコトガ出来ル、是程マデニ苦心經  
營ヲ致シマシテ出来ル、タモノデゴザイマ  
スルカラシテ、今日ニ於テ之ヲ高イ稅デゴ  
ザイマスレバ別デゴザイマスルケレドモ、  
僅ニ一割程度ノ稅デアリマス、無稅ヨリ致  
シマシテ、一割ト云フコトハ随分高イト云

フ御感ジガアルカ知レマセヌガ、我國ニ於  
テ其工業ガ無イト致シマスレバ、米國ニ會  
テ當メタ經驗ト云フモノヲ將來ニ於テ繰返  
サナケレバナラヌ、殊ニ今日ニ於キマシテ、  
非常ナ技術家ヲ以テ發達セムトスル此金液  
ノ製造法ニ對シテハ、相當ノ保護ヲ加ヘテ  
之ヲ助長シタイト斯様ニ考ヘタ次第デアリ  
マス、然ラバ其影響ノ點デゴザイマスガ、  
影響ハ唯今仰セラレマシタ南洋等ニハ安物  
ガ行キマスガ、ソレ等ノ點ヲ餘程考慮シナ  
ケレバナラヌト考ヘマシテ調ベテ居リマス  
デゴザイマスガ、印度方面ニ行キマス範圍  
ニ付キマシテ、大サガ中等位ナモノニ付キ  
マシテ調査イタシテ見マスと云フト、壹「コ  
ムマ」ハ「パーセント」千分ノ八位ナ影響カ  
ト考ヘテ居リマス、其他ノ歐洲方面ニ参リ  
マス大型ノモノデ千分ノ五、北米加奈陀方  
面ニ行キマス大型ノモノデ矢張りソレ位ノ  
影響ガアル、矢張り見方ニ依リマシテ色ミ  
ナ何ガゴザイマセウガ大シタ影響ヲ及ボサ  
ズシテ、而テ又我國ニ於テソレガ製造セ  
ラレルニ至リマスレバ、關稅ガ餘リ飛上ル  
ト云フ譯デモアリマセヌ、デアリマスカラ、  
此程度ニ於テ當業者諸君ニ忍ンデ戴キタ  
イ、況ヤ大阪ノ工業試験所ニ於テ出来マシ  
タモノハ、餘程宜シイヤウデゴザイマシテ、  
是ハ稻畑サン御承知アラセラレルト存ジマ  
スガ、既ニ工業試験所長ガ勸誘イタシマシ  
テ、十人ホドノ人ガ出資イタシマシテ、此  
工業試験所ノ研究ノ結果ヲ以テマシテ、是  
ノ製造ヲ開始シタイト云フホド折角唯今計  
畫中デゴザイマス、尙ホ戻稅ノコトニ付キ  
マシテハ、主稅局長ヨリ申上ゲルコトニ致  
シマス

ニ要領ヲ願ヒマス  
○委員(黑田英雄君) 戻稅ニ付キマシ  
テハ先程他ノ政府委員カラ申上ゲタヤウニ、  
其影響モ極メテ少イト考ヘテ居リマス、尙  
ホ之ヲ戻スト云フコトニ致シマスと云フ  
ト、其色ミナモノニ付キマシテ用キマシタ  
分量等ハ非常ニ區々ニナッテ居ルノデアリ  
マスカラ、是ハ到底、其歩合ヲ決メテ行ク  
コトハ困難デアラウト云フ風ニ考ヘテ居ル  
ノデアリマス、實行上カラ見マシテモ非常  
ニ困難デアリマスルカラ、今日ノ所デハ之  
ヲ戻スト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、又  
其影響モ極メテ微々タルヤウニ考ヘテ居ル  
次第デアリマス  
〔委員外議員田村駒治郎君發言ノ許可  
ヲ求ム〕  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 七類デスネ  
○委員外議員(田村駒治郎君) サウデス  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 長イデスカ  
○委員外議員(田村駒治郎君) 簡單デス  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 簡單ニ要領ヲ  
願ヒマス  
○委員外議員(田村駒治郎君) 私ハ染料ノ  
コトニ付キマシテ始終調査モシ、御質問ヲ  
致シタイ積リデ居リマシタガ、時間モ切迫  
イタシマシタシ又既ニ御質問モ皆御済ミニ  
ナッタヤウニモ考ヘラレマス、殊ニ衆議院ノ  
委員會ニ於キマシテ非常ニ深酷ニ御質問ガ  
アリ、又當局ノ御答辯ガゴザイマスルノデ  
大抵ノコトハ了解イタシマシタ重復ナラナ  
イヤウニ簡單ニ御尋ヲ致シマス、彼ノ染料  
ノ輸入制限令ノコトデアル、是ハ當業者ノ  
非常ニ苦痛トシテ居ル所デゴザイマシテ、  
ソレニ伴フ困難ナル事情弊害等ハ十分ニ衆  
議院ノ方デ陳述サレテ居リマスカラ略シマ  
スルガ、ドウシテモ此撤回ヲシテ戴イタノ  
ト同一ノ效果ニシテ戴キタイト云フコト

ガ、當業者ノ最モ希望スル所デゴザイマス、幸ニモ衆議院ノ附帶希望條件ノ第一トシテ、出願ノアツタ時ハ躊躇ナク許シテヤル、許スベキコト、文章ハモットゴザイマスガ、其希望ガアリ、又商工大臣モ其希望通り躊躇ナク、請求アル場合ニハ認可ヲスルト云フ御答辯ヲ承リマシタノデ、先ヅ此染料ノ不足ナリ苦痛ナリト云フコトハ、是デ免レマセウ、又不便ヲ感ズルコトハ少クナルダラウカラ、ソレデ私ハ満足シナケレバナラヌカト思フタノデアリマスガ、當業者ハ折角アノ御聲明ヲ願ヒマシタノデアリマサルケレドモ、實際ニ當テ矢張り種々ノ障害又御認可下サルコトガ遅イト云フヤウナコトデ、當惑スルト云フ疑義ヲ有チマシテ甚ダ不安ニ感ジテ居リマスガ、御當局ノ御聲明ハ恐ラクサウ云フ事情トハ違ヒマセウト存ジマスガ、尙ホモウ一ツ明カニ御意思ノアル所ヲ御答辯ヲ願ヒタイト存ジマス、ソレカラ次ニ今回ノ關稅ノ改正ニ付キマシテ、又從價稅ヲ從量稅ト變リマシタコトニ付テ御當局ノ說明ハ種々アリマスルガ、實際ニ於キマシテ最高ノ高級ノモノハ別トシテ、普通多量ニ使用スル染料ニ付キマシテハ、稅額ガ餘程高クナツタト云フコトハ、是ハ間違ノナイコトデ、五割十割又ソレ以上ノモノガアル、此實例ハ澤山ゴザイマスガ、是モ十分ニ衆議院デ御質問ガアリマシタノデ、御了解ノ上ノコトグラウト思ヒマスカラ避ケマスガ、兎モ角、從來トハ染料ガ高クナツタト云フコトニハ間違ナイト私ハ考ヘルノデアリマス、ソコデ又當業者ノ希望イタシマスノハ、矢張り從價稅ニシテ置イテ、願ヘレバ從來ト餘リ變ラナイ、我慢ヲシマスト斯ウ云フノデアリマス、是モドウモ御答辯ノ趣旨ニ依リマスト御受入レハナイヤウデアリマス、サウ致シマスルト云

フト、當業者ハ已ムヲ得ズ、從量稅ニナツタ結果ノモノヲ使用セヌケレバナラヌト云フコトニナリマス、ソコデ私ハ考ヘマスノニ、左様ニ染料ガ高クツキマスと云フト、全國一般ノ織物ニ影響ヲシ、殊ニ低價ナル綿布類ニハ非常ニ迷惑ヲ感ズル所デアリマサルガ、内地ノ消費者ハ此製造工業保護ノ爲ニ斯クマデ獎勵ヲ爲サル必要上、斯ウダト云フコトナラバ、已ムヲ得ズハ忍ブト致シマシテモ、海外ニ輸出イタシマスル染織工業ガ、共ニ此犧牲ニナツテシマフト云フコトハドウモ忍ブ譯ニ參リマセヌ、斯ノ如キ當局ノ御託モ、此染料工業ノ完全ニ發達スルヤ否ヤト云フコトハ、國民ノ安危存亡ニカ、ルノダト云フ斯ウ云フ御答辯ガアリマス、ソコマデ力ヲ入レテ此方ヲ獎勵ナシテ居ラシヤルモノト了解イタシマス、併ナガラ一方ニ此輸出綿布ノ獎勵ト云フコトヲ亦同一ニ重キヲ置イテ居ラシヤルコトモ能ク了解ガ出來テ居ル、然ルニ今、染料ノ製造保護スル爲ニ、片方ノ輸出ノ方ニ大キナル犧牲ヲ背負ハセルト云フコトハ、是ハ産業政策トシテ誤ラタ結果グラウト思ヒマス、ソレデ私ハ長ク述ベタイト思ウテ居リマスケレドモ、簡單ニ要點ハソレデ：サウ致シマス、茲デ輸出品ヲドウシタラ關稅ノ高クナツタコトヲ免レテ、外國ト能ク競争スルコトガ出來ラウ、其方ハドウグラウト斯ウ考ヘマスと云フト、結局ノ所、私ハ二ツノ方法ガアルト思フ、一ツハ既ニドナタカラカ御質問ガアツカモ存ジマセヌガ、明治四十四年御公布ニナリマシタ施設、是ノ私設假置場法ヲ御準用ヲ願ヒタイノデアリマス、ソレニ付キマシテハ、現在ノ方法デハ加工イタシマシタ染料ヲ加ヘタモノデアリマシテ、其製品ト外國品ト云フヤウナ條項ガアリマスガ、或ハ

是ハ甚シイ障礙ガアラウト思ヒマス、ソレガ偶、障礙ガアリマス、是ハ各當業者ニ御諮問ノ上デ御研究ニナツテ、改正案ヲ來議會ニ御提出サレムコトヲ願ウテ已マヌノデアリマス、ソレカラ、  
〔副委員長男爵斯波忠三郎君委員長席ニ著ク〕  
モウ一ツハ先刻傍聽シテ居リマシタガ、ドナタカノ御質問ニ對シテ戻稅ノ御託ガアリマシタ、私モ戻稅ト云フモノヲ考ヘタノデアリマスガ、近來ノ如ク、内地品ト外國品トヲ兩方混淆シテ使用スル場合、ドウモ戻稅ノ方法ハ如何ニモ困難デアルト云フ御託ノアツタヤウニ考ヘマス、ソレカラ戻稅ヲ意味スル獎勵金ヲ誰ニ出シテ此方法ヲ採レバ一番完全カト思ヒマス、何故、内地ノ染料ヲ使フタ者ニマデ獎勵金ヲ出サナケレバナラヌカト云フコトヲ御尋ネニナリマセウガ、輸入品ニ課稅ヲ高ク致シマスナラバ、其通り僅ナ下ノ所デ、内地ノ所デ製品價格ヲ保ツコトニナル、今、輸入品五圓ノモノヲ三圓加ハツテ八圓トナレバ：サウ致シマスと云フト、關稅ノ課稅サレタ内地品ニ於テ、矢張り保護ノ爲ニ關稅ニ代ル獎勵金ノヤウナモノヲ需用者ガ背負テ行カヌナラヌコトニナル、シカ致シマス、外國品デモ、内地品デモ、何レニシテモ關稅ノカ、ツタモノダケハ矢張り需用者ガソレダケ被ムルノデアリマスカラ、戻稅ト云フトハ或ハ甚ダ困難デアリマスガ、又單ニ獎勵ト云フコトモオカシカ存ジマセヌガ、戻稅ヲ意味シテ、サウシテ一反ニ付テ幾ラト云フコトノ獎勵金ヲ出シテ戴ケバ、斯ウスレバ内地品デモ、外國品デモ、又努メテ内地品デ行ケルダケノモノハ内地品ヲ使ヒマセウカラ、私ハ是ハ兩方ニ對シテ、是ハ一番完全ナ方法デナイカト思ヒマス、輸出綿布

ハ御承知デモアリマセウガ現在ニ於テ、大阪其他京都、名古屋、和歌山、是等ヲ寄セマシテ、ドウモ一億四千萬圓ノモノハ確カニアリマセウト思ヒマス、ソレヲ調ベテ見マス、十年前ニハ僅ニ七八百萬圓ヨリシカ出テナイ、十年前ニ是ダケノ發達ヲ致シマシテ、ソレデ其率ヲ追テ見マスレバ、將來ハ何等障礙ヲ與ヘナカッタナラバ非常ナル發達ヲシテ、輸出品ノ最モ重要ナルモノトナルコトヲ期待出來ルノデアリマス、ソレヲ阻害スルト云フコトハ甚ダ惜ミマス、又一方、支那ノ内地デ見マス、ボチボチ染色業ガ始マリ掛ケテ居リマス、ソコヘ今回ノ支那ノ關稅改正ニ依リマシテ幾ラカ國內ガ保護サレムコトニナリマセウ、ソコデ又染料ニ日本ガ高キ關稅ヲ掛ケ、又内地品モ又高ク賣ルト云フコトニ致シマスと云フト、支那ノ染色業者ノ勃興スルノヲバ偶、日本カラ之ヲ援助シテ、保護シテ居ルヤウナ結果ニナル、サウデアリマスカラ、此關稅ノ收入、染料ニ對スル收入ハ豫テ伺ヒマシタガ、今回ノ關稅整理ハ收稅ヲ目的トスルニアラズシテ、産業ノ發達保護、社會政策ト云フモノニ重キヲ置イテ居ルノダト拜承シテ居リマス、サスレバ、斯ウ云フヤウナ狀態ニ付キマシテ、一方産業ノ發達ヲ害スルコトデアリマスカラ其收入ハ無キモノニシテ、全部ナリトモ、其幾分ナリトモ無キモノトシテ、ソレヲ獎勵金ニ充テ、戴ク、サウ致シマス、關稅ガ高キニ拘ラズ内地ノ染料ノ製造工業ハ順次發達：保護ノ結果、發達シテ參リマシテ、サウシテ輸出スルモノニ付テハ保護ヲ受ケマシテ、高キ關稅ノカカッテ居ナイモノト云フ程度デ輸出スルコトガ出來ルコトニナリマシタナラバ、先刻申上ゲマシタ如ク、益、輸出ハ相當ニ發展シテ參リマセウシ、此綿布ノ加工品

ナドハ固ヨリ外國ノ輸入品ト闘テ居リマシ  
テ、左様ナ高キ關稅ヲ受ケナイ染料ヲ以テ  
加工シタモノヲ悉ク各國ニ入レテ參リマス、  
ソレト闘フ、實ニ自分共當業間デモ之ヲ皆  
拔テ居リマスガ、五錢、十錢ト云フコト  
デ、値段ノ不調ト云フコトニナル、是等ヲ  
思ヒマスト云フト、ドウシテモ高キ染料ヲ  
使ハセルト云フトハ甚ダ苦シイノデアリマ  
ス、ソコデ假置場法ヲ適用シテ裁キマスガ  
テ、ソレニハ何カ錯雜シテ、サウ都合能ク  
參ラナイト云フトデアリマシタナラバ、今  
申上デマシタヤウナ戻稅ヲ意味スル一種ノ  
獎勵、又色ノ薄イ濃イト云フトハ、調製  
ノ技術上ニ於テ適當ニ按排ガ出來マセウ、  
斯ウ云フ考ヲ有テ居リマス、當局ノ御考ハ  
如何デゴザイマスカ、御答辯ヲ伺ヒタイト  
思ヒマス

○政府委員(黑田英雄君) 唯今御尋ノ中、

一部分ハ商工省ノ方カラ御答ガアラウト思  
ヒマスガ、他ノ部分ニ付キマシテ私カラ先  
ヅ御答ヘ申上デマス、大體、先般來、御答  
ヘ申上デテ居リマスル範圍デ意義ハ盡キテ  
居ルト思ヒマスノデ、結論ダケヲ簡單ニ申  
上デテ置キマス、假置場ニ付キマシテハ現  
在ノ制度ヲ利用イタシマシテ、假置場内デ  
加工シテ輸出スルト云フトデアレバ、現  
在ノ制度デ出來ルト思フノデアリマス、唯、  
其製品ヲ内地ニ入レルト云フトコトニナリマ  
スルト、稅ガカ、リマスノミナラズ、是ハ  
染料ノ輸入ノ制限等モ考究ヲ要スルコトデ  
アルノデアリマス、是ハ考究ヲ要スルノデ  
アリマス、ソコニ拵ヘタモノヲ輸出スルナ  
ラバ、現在ノ假置場デ以テ出來ルモノデア  
ラウカト思フノデアリマス、併シ假置場ニ  
付テモ將來此制度ヲ改善イタシタイ、獨リ  
假置場ノミナラズ、總テノ法規ノ改善ヲ致  
シタイ考ヲ以テマシテ、既ニ調査ヲ進メテ

居ルノデアリマス、今回ノ議會ニハ出來ル  
ナラバ出シタイ考ヲ有テ居リマシタガ、遅  
レマシタノデ成ルベク早キ議會ニ於テ提案  
イタシタイ考ヲ有テ居リマス、是ハ成ル  
ベク假置場ヲ利用出來ルヤウニ、便宜ヲ圖  
ル趣旨ヲ以テ改善ヲ致シタイ考ヲ有テ居  
リマス、ソレカラ戻稅ニ付キマシテハ、是  
ハ染料ニ對スル戻稅ハ極メテ困難ノヤウニ  
思ヒマス、結構ニ依リマス、色ノ具合ニ依  
リマス、其他ニモ依リマス、値段ノ上カラ  
ドノ色ヲドレダケ使タカト云フトモ、  
餘程困難ダラウト思ヒマスノデ、是ハ實行  
困難ダラウト思ヒマス、然ラバ獎勵金ノ御  
話デアリマスガ、獎勵金ヲ交付イタシマス  
ト、ソレダケ外國ニ於テ關稅ヲ引上ゲル虞  
レガアルノデアリマス、我國ノ關稅定率法  
ニ於キマシテモ、外國ニ於テ輸出獎勵金ヲ  
出シタナラバ、ソレダケ關稅ヲ増シ得ル規  
定ヲ設ケテ居ル位デアリマス、各國何レノ  
國ニモ、獎勵金ニ對スル保護關稅ト云フモ  
ノハ、何レノ國ノ法律ニモ規定ガアルノデ  
アリマスカラ、是ハ實效ヲ收メルコトハ困  
難デナカラウト思ヒマス、其點カラ考ヘ  
マシテモ困難デナカラウト考ヘテ居リマ  
ス、之ニ對スル一般ノ政策トシテハ、種々  
考慮スベキ點ガアラウト思ヒマスケレド  
モ、關稅ノ點ニ付キマシテハ困難デナカラ  
ウト考ヘテ居ル次第デアリマス

○政府委員(宮内國太郎君) 私、少シ御聽  
取リニクカッタ點ガゴザイマスノデ、第一  
ノ御尋ネデゴザイマスガ、輸入制限令ヲ撤  
廢シロト云フ、サウ云フ御意見デゴザイマ  
シタカ、其點ヲ...

○委員外議員(田村駒治郎君) 今申上デタ  
ノハ輸入制限令ヲ撤廢シタイモノデアリマ  
スケレドモ、ソレハ今申シマセヌ、唯、衆  
議院ヲ通過イタシマス時ニ斯ウ云フ條件ガ

附イテ居リマス、二三四號ニ掲ケサル合  
成染料ニ對スル輸入制限令ニ依ル取扱ハ將  
來使用者ヨリ申請アルトキハ簡便迅速ニ其  
ノ輸入申請ヲ許可シ當業者ノ利便ヲ圖ルコ  
ト、ソレデ御當局ハ其通りニスルト斯ク  
御言明ガアルノデアリマス、是ハ當業者  
ハ餘程困難センナラヌト言テ居リマスガ、  
決シテ、ソナナ御意思デハアルマイト思ヒ  
マスガ、確メテ御伺シタノデアリマス

○政府委員(宮内國太郎君) 了承イタシマ

シタ、先程申上デマス通り、輸入制限令ノ  
取扱ニ付キマシテハ將來迅速ニ致シマシ  
テ、當業者ノ希望ニ副フ考ヲ有テ居リマ  
ス、ソレカラ第二ノ御話デゴザイマシタ  
ガ、今度ノ從價稅ヲ從量稅ニ致シマシタニ  
付キマシテ關稅ガ高クナル、斯ウ云フ  
御話デゴザイマス、是ハ先程來申上デマシ  
テゴザイマスガ、御話ノ通り高クナル物モ  
ゴザイマスルシ、其代リト致シマシテ安ク  
ナル物モゴザイマス、高クナル物ハ内地デ  
十分出來テ居リマスカラ、此方ハ寧ろ關稅  
ガ高イカ安イカト云フトハ度外ニ置イ  
テ、極端カモ存ジマセヌガ、宜イ位ノモノ  
デアッテ、其方ハ影響ガアリマスマイ、併  
ナガラ安クナル方ハ内地デ出來マセヌ高級  
品デゴザイマス、原價ガ高イノデゴザイマ  
スカラ、ソレハ從量稅ヲ以テ臨ンデ居リマ  
スカラ、現行ヨリ安クナルト云フ結果ニ  
ナッテ居リマス、サウシテ、是ハ申上ゲル  
迄モナク御承知デゴザイマスガ、輸出品ニ  
付テハ多クハ高級品ヲ使用シテ居ルノデゴ  
ザイマスノデ、其結果ト致シマシテ却テ輸  
出ニ好影響ヲ及ボスノデアラウ、斯様ニ考  
ヘテ居リマスト云フト先程申上ゲテ置  
キマシタ、左様ナ次第デゴザイマスノデ、  
私共今回ノ改正ヲ以テマシテ輸出ニ却テ好  
影響ヲ及ボスト考ヘテ居リマス、獎勵金等

ノ考ハ唯今有テ居リマセヌ、尙ホ主稅局  
長ガ御話ニナリマシタヤウナコトヲ私共考  
ヘテ居リマス、旁、獎勵金ト云フ考ヲ有テ  
居リマセヌ

○倉知鐵吉君 大ヘン時間ニ何ンデスシ、  
御差支ノ方モ居ラレマシテ定數ヲ缺イテ居  
ルヤウデスカラ、七類ハ終タコトニシテ、  
明日ハ類カラ...

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 宜シウゴ  
ザイマス

○稻畑勝太郎君 私ハ第七類ノ金液ニ付  
テ...

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 簡單ニ願  
ヒマス

○稻畑勝太郎君 政府當局ノ仰シヤル所デ  
ハ金液ニ輸入稅ヲカケテモ何等當業者ニ影  
響シナイ、斯ウ云フ御見解デアリマスガ、  
當業者ニ於テハ影響スル、ソレハデス、日  
本ナド出來マスノハ我々素人ガ見マシテ  
モ、外國品ト同一程度ニ達シテ居ラヌト、  
我々モ思フノデアリマス、而シテ使用ノ點  
ニ付テモ伸ビガ惡イトカ、粘着ガ強イト  
カ、乾燥ガ遅イトカ、ソレガ爲ニ埃ガ附  
ク、又陶器ノ製造ニナリマス、製造ノ習  
慣ニ依リマス、金液ト云フモノハ職工ガ  
負擔シテ居ル、職工自ラ買テヤルモノデ  
アル、サウシテ見ルト、使用ノシニクイ物  
ヲ使ハナケレバナラヌト云フ風ニナレバ、  
從テ粗製濫造ト云フトガ起リハセヌカト  
云フトヲ、當業者ハ非常ニ憂慮シテ居ル  
ノデアリマスカラ、此點ニ於キマシテハ、  
政府當局ニ於ケレマシテハ何トカ一層ノ御  
考慮ヲ仰ギタイト思ヒマス、唯、當業者ニ  
影響ガ無い、影響ガ無ケレバ當業者モ満足  
シナケレバナラヌノデアリマスケレドモ、  
三千五百カラノ輸出ヲ爲ス當業者ニ於テ  
ハ、同一ノ物デナイト云フト申シテ居

ルノデアリマスカラ、ソレハ御考慮ヲ願ヒ  
タイト思ヒマス、今日直チニ御回答ヲ求ム  
ル意味デハナイノデアリマス、當業者ノ聲  
ガアルト云フコトヲ私ハ取次イデ申上ゲテ  
置キマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 如何デセ  
ウ、七類ノ御質問ハ大體終了ト認メマシ  
テ、今日ハ此程度デ散會イタシマシテ  
ハ……ソレデハ散會イタシマシテ、明日ハ  
午前十時カラ開會イタシマス

午後三時三十七分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵柳澤 保惠君  
副委員長 男爵斯波忠三郎君  
委員

子爵八條 隆正君  
子爵渡邊 千冬君

大塚勝太郎君  
和田彦次郎君

内田 嘉吉君  
中村 是公君

神野勝之助君  
男爵郷 誠之助君

男爵東郷 安君  
倉知 鐵吉君

中川小十郎君  
内藤 久寛君

稻畑勝太郎君  
岡崎 藤吉君

磯貝 浩君  
田村駒治郎君

森 平兵衛君

國務大臣 商工大臣 片岡 直温君

政府委員 大藏省主稅局長 黑田 英雄君

説明員

大藏書記官 藤井 眞信君  
大藏技師 矢部規矩治君  
農林政務次官 小山 松壽君  
農工政務次官 柵瀬軍之佐君  
商工省工務局長 宮内國太郎君  
專賣局長官 今北策之助君  
商工技師 平野 久保君